京城日報
朝刊
大詔奉戴日
京城府中區太平通一丁目三十一番地　發行所　合資會社　京城日報社
編輯兼發行人　高宮太平　印刷人

詔書

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ皇祚ヲ踐メル大日本帝國天皇ハ昭ニ忠誠勇武ナル汝有衆ニ示ス

朕茲ニ米國及英國ニ對シテ戰ヲ宣ス朕カ陸海將兵ハ全力ヲ奮テ交戰ニ從事シ朕カ百僚有司ハ勵精職務ヲ奉行シ朕カ衆庶ハ各〻其ノ本分ヲ盡シ億兆一心國家ノ總力ヲ擧ケテ征戰ノ目的ヲ達成スルニ遺算ナカラムコトヲ期セヨ

抑〻東亞ノ安定ヲ確保シ以テ世界ノ平和ニ寄與スルハ丕顯ナル皇祖考丕承ナル皇考ノ作述セル遠猷ニシテ朕カ拳々措カサル所而シテ列國トノ交誼ヲ篤クシ萬邦共榮ノ樂ヲ偕ニスルハ之亦帝國カ常ニ國交ノ要義ト爲ス所ナリ今ヤ不幸ニシテ米英兩國ト釁端ヲ開クニ至ル洵ニ已ムヲ得サルモノアリ豈朕カ志ナラムヤ中華民國政府曩ニ帝國ノ眞意ヲ解セス濫ニ事ヲ構ヘテ東亞ノ平和ヲ攪亂シ遂ニ帝國ヲシテ干戈ヲ執ルニ至ラシメ茲ニ四年有餘ヲ經タリ幸ニ國民政府更新スルアリ帝國ハ之ト善鄰ノ誼ヲ結ヒ相提携スルニ至レルモ重慶ニ殘存スル政權ハ米英ノ庇蔭ヲ恃ミテ兄弟尚未タ牆ニ相鬩クヲ悛メス米英兩國ハ殘存政權ヲ支援シテ東亞ノ禍亂ヲ助長シ平和ノ美名ニ匿レテ東洋制覇ノ非望ヲ逞ウセムトス剩ヘ與國ヲ誘ヒ帝國ノ周邊ニ於テ武備ヲ增强シテ我ニ挑戰シ更ニ帝國ノ平和的通商ニ有ラユル妨害ヲ與ヘ遂ニ經濟斷交ヲ敢テシ帝國ノ生存ニ重大ナル脅威ヲ加フ朕ハ政府ヲシテ事態ヲ平和ノ裡ニ囘復セシメムトシ隱忍久シキニ彌リタルモ彼ハ毫モ交讓ノ精神ナク徒ニ時局ノ解決ヲ遷延セシメテ此ノ間却ツテ益〻經濟上軍事上ノ脅威ヲ增大シ以テ我ヲ屈從セシメムトス斯ノ如クニシテ推移セムカ東亞安定ニ關スル帝國積年ノ努力ハ悉ク水泡ニ歸シ帝國ノ存立亦正ニ危殆ニ瀕セリ事既ニ此ニ至ル帝國ハ今ヤ自存自衞ノ爲蹶然起ツテ一切ノ障礙ヲ破碎スルノ外ナキナリ

皇祖皇宗ノ神靈上ニ在リ朕ハ汝有衆ノ忠誠勇武ニ信倚シ祖宗ノ遺業ヲ恢弘シ速ニ禍根ヲ芟除シテ東亞永遠ノ平和ヲ確立シ以テ帝國ノ光榮ヲ保全セムコトヲ期ス

御名御璽

昭和十六年十二月八日

英印軍に先制・猛攻の火蓋

ブチドン正面より 皇軍・怒濤の進撃
印度國民軍も協力中

【大本營發表】（昭和十九年二月七日十六時）緬甸方面帝國陸軍部隊は『ブチドン』『アキャブ』正面に於て反攻を企圖しありたる英印軍に對し其の機先を制し二月四日『ブチドン』正面より果敢なる攻勢を開始せり、印度國民軍亦各方面の我部隊と協同戰鬪中にして戰況順調に進捗しつゝあり

【印緬國境最前線基地四日田邊、丸山、佐藤陸軍報道班員】四日拂曉突如として行動を開始した南部印緬國境第一線の皇軍精鋭部隊は有力なる一部隊をもつて敵陣の突貫突破を企圖し〇〇河および〇〇河流域より行動を開始し、わが進撃を阻むアラカンのジャングルをかきわけ、濕地帶を踏み越えて敵が不落を誇る堅陣に突入、行動開始以來僅か〇時間にして最重要據點〇〇に突入、〇〇要地を完全に制壓するとゝもに他の一部隊は〇〇河を强引渡河、一擧に敵を殲滅すべく前進を續けてゐる

搖ぐ敵陣營
デリー進擊の第一歩

【東京電話】昨春四月アラカンに英印軍を殲滅してよりここに十ケ月、嵐を孕んだ印度國境の沈默は破られた、わがビルマ方面陸軍精鋭部隊は二月四日拂曉ブチドン方面より新行動を展開、ビルマ反攻に待機するマユ山系の英印軍に對して驚愕の如き先制大攻勢の火蓋を切つた、作戰は目下極めて順調に進捗、皇軍は今や怒濤の勢をもつて世紀の進擊をつゞけてゐる、今次作戰には『デリー進擊』『全印度解放』を叫ぶチャンドラ・ボース氏統率下の印度國民軍が皇軍と相携へ共同戰列を形成してゐることを注目せねばならぬ

南太平洋に敵米の熾烈なる攻勢を迎へ太平洋決戰を戰ひつゝある帝國がマウンドバツテン反攻の機先を制しわれより反つて印度國境に正義の戰ひを展開したことはわが强靱無比なる底知れぬ戰力を堂々世界に向つて顯示したものである、昨秋わが怒江作戰によつて雲南重慶軍が一敗地にまみれるのを傍觀した緬印國境の英印軍も雨季明けの乾季が逐次經過され世界に公約したビルマ反攻の戰機を失ふことにいよいよ焦慮し最近必死となつて反攻態備を急ぐとゝもにブチドン、モンドウ正面に小部隊を出擊せしめてわが威力偵察に努め、特にアキャブ前面の敵の反攻企圖は逐次本格化の傾向にあつた

わが軍はこの敵に對し滿を持して戰機の到來を待ちつゝあつたがいよいよ戰機至り二月四日敵の機先を制して電擊攻擊の火蓋を切つたのである、さきにビルマ進駐を了し皇軍の威力を背景に印度解放の信念を實現すべく待機中であつたチャンドラ・ボース氏の率ゐる印度國民軍もわが攻擊開始に呼應し時こそ來れりと蹶起、彼等の至上目標であるデリーへの歷史的進擊の第一歩を起したのである

一方わが地上部隊の進擊開始と同時にわが陸軍航空部隊又地上部隊と密接なる連繫のもとに進攻に邀擊に活躍を開始した、かくて印度國境に横たはるマユ山系を新戰場とし空地にわたる熾烈なる戰鬪の中にわが軍は着々と進擊の歩を進めつゝあり敵陣營の狼狽振りはすでに戰局の上に顯著に現はれつゝある

陸鷲、敵機十五擊墜

【ビルマ〇〇基地七日同盟】ビルマ方面陸軍航空部隊は五日朝前日に引續き地上部隊に協力のため大編隊をもつてブチドン上空に進攻、反擊し來つた敵戰鬪機スピットファイヤー廿數機と猛烈極まる空中戰を交へてうち十五機（內不確實六）を擊墜、さらに道路上に充滿せる敵車輛部隊および第一線陣地に巨彈の雨を降らせてその主力を炎上沈默せしめ全機無事歸還した

敵の蠢動に鐵槌
ビルマ方面陸軍當局談

【ラングーン七日同盟】ビルマ方面陸軍當局は當面の戰況に關し次の如く語つた

昨春ビルマ奪回を呼號しアラカン方面に蠢動を開始しわが反擊に遭つてつひにアラカンの悲劇をもつて潰滅し去つたのは未だ耳新しいことである、その後敵はビルマ奪回の妄念に執着し續け重慶を尻押しして雲南方面遠征軍を狩り立て怒江上流より逐次北ビルマ方面へ進擊を企圖したが十月初旬この機先を制して起ち上つたわが精鋭のために徹底的に慘敗を喫し反攻の氣勢くじかれた

焦躁やる方なき敵はマウンドバッテン東南アジヤ軍司令部の機構漸く整ふに及んで再度英第十四軍の主力と戰車中隊、火砲までを繰出してアキャブ北方モンドウ、ブチドンを攻略し、英印の戰略的に無價値として撤退したモンドウへの進出をもつて鬼の首でもとつた如くチャーチルまでが祝電を贈るといふ狂氣振りで眞に笑止の限りであつた

扨てこの敵の企圖を充分に察知せるわが軍は祖國獨立への熱意に燃えて進軍しつゝある印度國民軍と密接なる連繫のもとに

大巡一を擊沈
マーシャルにわが潛艦活躍

【大本營發表】（昭和十九年二月七日十六時）一、帝國潛水艦は二月二日未明マーシャル諸島ウオッゼ島附近海面に於て敵大型巡洋艦一隻を擊沈せり

五百六十三機來襲
邀擊三日、百一機を屠る ラバウル

二、帝國海軍航空部隊並に陸海軍守備部隊は二月二日以降連日『ラバウル』に來襲せる敵機を邀擊し

（一）二月三日には來襲せる敵機約二百廿機中廿六機（內不確實九機）を擊墜、二機以上を擊破せり、我方未歸還一機

（二）二月四日には來襲せる敵機百四十三機中十一機（內不確實一機）を擊墜、三機を擊破せり、我方未歸還一機

（三）二月五日には來襲せる敵機約二百機中五十五機（內不確實十一機）を擊墜、二機を擊破せり、我方未歸還一機

空海陸一體の邀擊

【東京電話】敵のマーシャル諸島新攻勢開始と共に太平洋全戰線は俄然活潑化しニューブリテン島を繞る彼我の航空決戰も著しく苛烈化するに至つた、即ちマーシャル諸島方面に於ては引續きわが海鷲を中核に陸海軍守備部隊が敵の强引な反擊を隨所に邀擊し、苛絕な激鬪を展開してゐるが、一方帝國潛水艦も全海軍部隊の勇戰に呼應して敵の警戒嚴重な陣網を潛つて渺茫たる洋上に敵艦を索めて困難な索敵を續行し遂に大戰果を擧げた、またソロモン方面に於ては連日敵戰鬪機を交へた大編隊の來襲に對して空海陸一體の立體的邀擊を展開、同時にわが海鷲は西部ニューブリテン島の敵上陸地點を初め遠くは印度洋方面にまでも出擊し敵基地、敵船團に對して猛烈な攻擊を反復、正に八面六臂の活躍を續けてゐる、われらはこの敵の戰果を通じてわが空海陸各部隊の見敵必殺の闘魂に限りない力強さを感ずると同時に戰局が愈々上にも重大な段階に入つたことを痛感する、戰況の詳報左の如し

一、マーシャル方面　マーシャル諸島方面海域に活躍中のわが潛水艦は二日未明ウオッゼ島附近海域で敵艦を發見、大膽にも至近距離に肉薄し大型巡洋艦に必殺の魚雷を放ち見事之を擊沈した、電波兵器と航空機の發達した現在では潛水艦の活躍は著しく制約され特に巡洋艦等の武裝艦に對してはたとへこれを捕捉しても肉薄攻擊は至難であるが傳統を誇る帝國潛水艦は敵艦艇を捉へたが最後あらゆる苦難を排除して敢然敵の懷に飛び込みあくまでこれを倒さずば已まない

二、ラバウル方面　一月末に引續き敵は連日五十乃至二百機に上る大編隊を以て熾烈な攻擊をラバウルに反復强行してゐる點が注目される

（イ）二月三日　敵はこの日も二回に亙つて來襲したが第一次の敵機種はグラマンTBF五十乃至六十機、ノースアメリカンB25廿機、戰鬪機七十乃至百機計百四十乃至百八十機で、これに對しわが海鷲はTBF二機、戰鬪機二十一機計二十三機を擊墜、ついで第二次にはコンソリB24十六機、戰鬪機三十機計四十六機が來襲、わが海鷲はF4U一機を擊墜した、このほか一次二次を通じ地上砲火で機種不明二機を擊墜、艦爆一機、B24一機計三機を擊破してをり、この日の綜合戰果は來襲敵機約二百二十機內二十六機擊墜、三機擊破し去つた、わが方の損害は未歸還一機である

（ロ）二月四日　この日も二回來襲、第一次來襲敵機種はB25二十五機、TBF四十機、F4U三十機計九十五機、第二次はB24十八機、F4U十機、P38二十機計四十八機で、うち海鷲は第一次にF4U九機を、第二次にはP38二機を擊墜、地上砲火は二回を通じてB24三機を擊破した、この日の綜合戰果は來襲敵機百四十三機中擊墜十一機、擊破三機で、わが方も未歸還一機の犧牲を出した

（ハ）二月五日　この日にはB24十機、B25十三機、TBF七十機、F4U、F6F、P39、P40など約百機計二百機が大擧して來襲、わが海鷲はこれを邀擊B24一機、B25一機、TBF二十一機、F4U二十三機、F6F一機、P39およびP40七機計五十四機を擊墜、一方地上砲火では機種不明一機を擊墜、B24三機を擊破した、この戰鬪でわが方未歸還一機を出した

『職紀』は『軍紀』なり
應徵士に戰陣訓七ヶ條

戰局は愈々苛烈陵峻を極め一大消耗戰を展開してゐるが、敵米は物力を唯一の恃みとし執拗なる反攻を西南、中央太平洋に繼續してをり、これに對する我が將兵は生死を超越し勇戰激鬪赫々たる戰果を擧げてゐる秋、銃後は何をもつてこれら前線の將兵に應へるべきか、その途は戰爭として明示されてゐる、即ち一機でも一艦でも多く速く前線に送る生產戰力の增强がこれである、而して朝鮮に負荷された重要物資の決勝的增强はいよいよ急迫たるべきことを熾烈に要求されてゐる、かくてこれに應へて、生產戰に對する國民動員の强化を期し昨年九月一日國民徵用令の改正により徵用の國家性を明確化し民間工場、鑛山に徵用された者に『應徵士』の呼稱が與へられたが更に今回總督府はこの應徵士が嚴守する心構へとして『應徵士服務紀律』を制定、大詔奉戴日のけふ八日附をもつて公布、即日施行した、即ち民間工場、鑛山に徵用される戰力增强の應召戰士に『應徵士』といふ國家的な身分を與へ國家の制定した徽章を佩用させるのであり、その服務紀律には和衷協同▲率先挺身▲質實剛毅の氣風振起▲職場保安▲機密保持▲訓告、譴責の懲戒等七ヶ條に亘り懇切丁寧に應徵士訓が示され、次の如き情報課長談を發表し應徵士の奮起奉公を要望した

阿部情報課長談　昨年九月一日から實施された國民徵用令の改正によつて、徵用の國家性の明確化、其の他色々の點に付て徵用制度の刷新强化が行はれ、民間工場に徵用された者に應徵士といふ呼稱が與へられたことは周知の通りであるが、朝鮮總督府では今回この應徵士が必ず守らねばならぬ心構へとして『應徵士服務紀律』を制定し、二月八日附を以て公布、即日施行する

即ち民間工場の產業應召戰士に應徵士といふ國家的な身分を與へ國家の制定した徽章を佩用させ、恰も軍に徵用された者が軍屬として軍の紀律に從はなければならないやうに、應徵士もまた國家の定めた紀律を守り、萬一その紀律に背いたり、不都合な行爲があつたりすれば國家の懲戒を受けることを規定したのである

應徵士服務紀律は、應徵士がこのやうに國家のために勤勞し、國家に對して義務を負ふ特別の身分の者であることを明らかにすると共に、職紀を一層嚴正にして、苛烈なる決戰下の生產戰を勝ち拔く態勢を確立したものである

應徵士たるべき者はよくこれが制定の趣旨に鑑み職域奉公、應徵

應徵士服務紀律

第一條　國民徵用令第十六條の五の規定に基く應徵士の服務紀律に關しては本令の定むる所に依る

第二條　應徵士は常に左の紀律を遵守すべし

一、應徵士は徵用の本義に則り全能を竭し誠心職務に勵むべきこと
二、應徵士は至誠上長に服從し上下相信じ和衷協同互に敬愛すべきこと
三、應徵士は率先挺身部下の模範となり、其の崇望一身に聚むる如き行動を爲すべきこと
四、應徵士は知識技能の錬磨に努むべきこと
五、應徵士は氣節を尚び廉恥を重んじ苟も應徵士たるの名譽を毀損するが如き行爲あるべからざること
六、應徵士は居常簡素を旨とし質實剛毅の氣風を振起し堅忍不拔の精神を涵養すべきこと
七、應徵士は保健衞生に留意し體力の錬成に努むべきこと
八、應徵士は職場保安に留意し災害豫防其の他の措置に萬全を期すべきこと
九、應徵士は機械、器具、材料、製品其の他の物資を愛重し苟も粗略の取扱あるべからざること
十、應徵士は自己の職務に關すると否とを問はず知悉したる機密を保持し防諜上遺憾なきを期すべきこと

第三條　事業主たる應徵士は生產遂行の全責任を負荷せられたるものなるの自覺に徹し、率先[illegible]前條の紀律を遵守するの外、常に士氣の鼓舞に努め、明確なる企圖の下に適切なる指揮を爲すと共に、工場、事業場總員一家の肉親的融和を圖り、以て戰力增强の實を擧ぐべし

第四條　應徵士前二條の紀律に違背し其の他應徵士たるの本分に悖る所爲ありたるときは之を懲戒することを得

第五條　懲戒は左の二種とす
一、訓告
二、譴責
訓告及び譴責は文書を以て之を行ふ

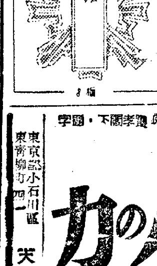
第六條　事業主たる應徵士の懲戒は朝鮮總督、其の他の懲戒は當該管理工場若は指定工場の所在地を管轄する道知事之を行ふ
朝鮮總督譴責の懲戒を行ひたるときは朝鮮總督府官報を以て之を公告す

第七條　應徵士は別表制式に依る徽章を左肋に裝着すべし
應徵士に非ざれば前項の徽章を裝着することを得ず

【附則】本令は發布の日より之を施行す

應徵士佩用徽章

一、地及び色　布地國防色
二、楯　黑色
三、楯縁　金色又は黃色
四、櫻花　金色又は黃色
五、鉾　銀色又は黃色
六、鉾縁　銀色又は海老茶色
七、旭光　紅色及び白色



けふ大詔奉戴日

量には量 敵前生產
熱と工夫に隘路なし

戰力增强、刻下最大の急務はこれだ、戰ひ拔くために必要な物量、必要な量は如何なる犧牲、困難があらうとも確保せねばならぬ、しかも事は急を要する、今月中に絕對必要なる物量が、來月再來月になつてたとへ二倍、三倍の生產が擧げられても、今月中に所定の量が生產確保出來ぬ場合は、作戰に、或は國民生活に重大な影響を及ぼし、最後の勝利を期することは出來ぬのだ、第一線の砲聲や爆音は未だ銃後の耳には聽えぬが、心耳には轟々として響き來るのではないか、敵の我が戰略要點ラバウルへの、マーシャルへの反攻は日を逐つて熾烈執拗をきはめつゝある、勿論、內南洋は帝國海軍がワシントン軍縮會議以來今日あるを期し多年築きあげたる鐵桶の戰略要衝であり、我が生命線である、しかも守るに世界無比精强の皇軍將兵を以つてする、敵艦隊の猪突盲手具膠ひいて待つてゐる皇軍の邀擊により徹底的大打擊を蒙るべきことは必定であるが、遲敗の事情を百も承知の上で敵が敢へて短期決戰を挑んで來てゐるところに戰局の重大さがある

敵米の物量至上主義は信仰の域にまで達してをり、敵は我に比し精神力、體力においては遙に劣ることを自認してゐながらも、物量においては壓倒的に優勢であり、從つて量を以つてすれば終局は日本を屈伏し得ると確信してゐるのである、しかし徒らに日本に時を藉し南方資源を完全に戰力化されては永久に日本擊破の機會なく從つて彼等の世界制覇の野望成らずとなし犧牲を顧みざる量の反攻をなし來つたのである、敵も必死なのだ

これを擊碎するの途はたゞ一つ、量の敵には量を以てし、量においても完全に壓ち勝つ―その量を作るため銃後一億が敵前生產に挺身する、これあるのみである、如何に勇猛、强靱な精神力、或は體力を骨の髓まで味はせても、彼等は斷じて『我等日本に及ばず』とは思はぬ、信仰とする物量を以つてしても遂に日本を屈伏し得ず、逆に擊碎されたと確認したる時こそ、彼等が觀念しワシントンに白旗あがるの時である

前線において一以つて十に當り、敵を擊攘しつゝある將兵と同じ血、同じ力を持つ銃後が、生產戰においても敵の數倍の能率を擧げ得ぬと言ふことはない、出來ぬのは熱と創意工夫が足りぬからである、生產隘路とは熱と創意工夫の缺乏乃至皆無の別語である、前線にあつて寡を以て衆に當り血を喰ひしばり出來る限りを擧げつゝ一機でも多くと叫びつゝあるとき、銃後において勞力が、資材が不足だから等の所謂隘路論にその貴重なる血の時を空費したとしたなら、前線將兵に何と言ひ譯がたつか、不在地主が土地に還ることにより我が半島の米穀は立ちどころに一百萬石增收となるのだ、社長、重役の陣頭指揮乃至勞務管理の行き届いてゐるところは、所謂隘路を克服して計畫目標を凌駕突破してゐるのだ

重ねて言ふ、敵も必勝の信念の下、必死なのだ、決戰の時つひに至る、熱だ、工夫だ、一億國民、前線將兵の苦鬪を、雄叫びを、胸に浮かべ、心耳に響きつゝ、皇國臣民の誇りと責任に於いて敵前生產に邁進しよう

☆　☆　☆

アラビヤ油田に米の觸手動く
開發協定を締結

【リスボン六日同盟】ワシントン來電＝米國政府はかねて西亞油田の開發工作を進めてゐたが、米國內務長官兼石油防衞總裁イッキーズは六日米政府と在アラビヤ米系二石油會社との間にアラビヤ石油開發に關する協定を締結した旨發表した、右協定の趣旨は

一、資金一億三千萬ドルでアラビヤ油田地帶より地中海沿岸に至るパイプ・ラインの建設
二、米國陸海軍用に恒久的に百萬バーレルの石油貯藏を圖ること

などである、イッキーズは右協定をもつて今後米國陸海軍が遠隔の石油を確保する上に極めて有效なものであると强調してゐるが、かく西亞油田の開發に至つた理由としては、歐洲及び米國內油田が近き將來涸渇することが豫測されてゐるためと附言してゐる、なほ今回の米國政府の措置は國內の小資本石油業者の間に少なからぬ反響を呼んでゐるが英國側は米國が西亞方面に擴大しようとする石油利權を奪取しようとする第一歩であり、今後米國は西亞の經濟的利權獲得のため益々政治的勢力の進出をも圖つて來るだらうと危懼の念を表明してゐる

輸送船一隻擊破
トロキナ、モノ島等も急襲

【南太平洋〇〇基地七日同盟】わが海軍航空部隊は四日ボルゲンビル島方面敵輸送船團を攻擊、中型輸送船一隻を擊破、同日夕刻モノ島飛行場を强襲し敵戰鬪機群の抵抗を排除しつゝ二ケ所を爆破、二ケ所に火災を起さしめ、さらにブーゲンビル島トロキナ岬敵飛行場及び四ケ所を炎上せしめた、またわが海鷲は五日深夜から六日未明にかけ再びモノ島飛行場を强襲三ケ所を爆破炎上せしめ、續いて六日未明にはニューブリテン島グロースター岬方面敵地上部隊ならびに飛行場などを爆碎して全機無事歸還した

バンコックに敵機

【バンコック七日同盟】敵空軍B24爆擊機數機は五日午後十時より約一時間にわたりバンコックに來襲したが、日泰兩軍戰鬪機および地上火器の邀擊に遭つて狼狽、バンコック市對岸のトンブリ市內およびバンコック市北郊外に爆彈約四十個を投下遁走した、わが方の損害輕微である

秋山中將戰死
南方第一線で

【佐世保電話】秋山輝男海軍中將は南方第一線において壯烈なる戰死を遂げた旨八日佐世保鎭守府より公表された、同中將は熊本市紫園町六十六の出身

社說　農業生產責任制と地主

一

農業生產責任制に關し總督府は六日實施要綱を發表した。農業生產責任制實施の目的は朝鮮の自給態勢を確立せんとする帝國の大方策に應へると共に、食糧及び軍需用の農畜產物の飛躍的增產を圖り、半島の責務を完遂する方途として生產關係者をして旺盛なる責任感を持たせ、以て增產計畫の達成を期するにある。腹がへつては戰は出來ぬの諺への如く、食糧の自給確保なくして戰勝を望むことは出來ない。前大戰においてドイツが戰に勝ちながら、最後に敗れたのも食糧不足からである。英國がドイツの潛水艦封鎖作戰により、敗戰の土壇場に追ひ込まれたのも、國內において食糧の自給が出來ず專ら國外に依存する狀勢にあつたからである。食糧は戰力の根源であり、戰力そのものなのである。

二

今期議會に於て飛行機增產と食糧確保に論議が集中したのは戰局の現段階の反映として當然のことであり、特に食糧に關しては米麥其他全般に亘り日滿一體の協力努力により何等の不安なき狀態に達したと首相が太鼓判を押し、更に山崎農商相も配給基準量確保には絕對に自信があり、從つて食糧には些かの不安なしと言明したことは心强い限りである。しかし首相農商相の言明は金肥の、勞力の、資材の不足を熱と努力によつて克服邁進し、所期の增產を確保して後初めて不安なしといふのであつて、努力せずとも食糧不安なしといふのではない。當局の言明を取り違へてはならぬ。わが半島の增產計畫が若しも所期の成果を擧げ得ざることありとすれば、日滿一體の食糧自給態勢に罅を生じ、作戰に重大支障を來すことになる。こゝに穀倉半島の重大責務があり、是が非でも增產計畫を確保するための今次生產責任制の重要意義があるのだ。

三

責任制の對象となる品目は米麥類、豆類、雜穀、蔬菜等重要食糧の全部及び棉、麻類、繭、藁工品、牛、馬、豚、緬羊であり、責任數量の基準は主要食糧作物は自家保有量及び供出量を基礎とする生產數量、蔬菜、纖維、繭、藁工品は供出量、畜產は農業上その他の需要を基礎とする生產數量を以て責任數量とするもので、以上の如く品目によつて基準の算定に相違はあるが、何れも農業關係者の努力によつて達成し得べき最低數量である。しかして問題となる責任者は主要食糧は地主で、耕作者は責任數量の生產につき部落全體として連帶責任をとる。纖維、繭、藁工品は部落、蔬菜は生產組合、畜產は飼育者である、責任擔當に對し成績優良な者に對しては社會的表彰及び物質的獎勵の方法を講ずるが、これに反し責任者に對しては、農地の管理又は耕作者の變更等行政上適宜の措置を講ずる。

四

以上が要綱の骨子であるが、右のうち最も重要視すべきは今次責任制の根幹である主要食糧の責任者を地主としたことである。天皇治しめす國土の一部をお預りしてゐる重責に鑑み、農民が土を愛し作物を育くむところに增產が達成されるので、この意味から自作農が最も增產必期の條件に適つてゐるのである。自作農設定問題が喧しく論ぜられる所以もこゝにあるが、半島に於ける自作農が漸次減少しつゝある事實が暗示する如く、半島の農民の民度からみて自營といふことは相當困難なのではなからうか。地主が全指導者の指導性がなければ增產は勿論、維持經營も困難なのではないかと思ふ。こゝに地主階級指導の必要があるのだ。しかるにその陣頭に立たねばならぬ筈の地主の中に土地の管理も、小作人の指導誘掖も、全然我關せずの所謂不在地主なるものが全鮮に約七萬八千戶、その管下の耕地が四十六萬四千町歩もある。この全鮮七萬八千戶の地主が土に還り、小作人の陣頭に立ち管下四十六萬四千町歩を通ずる時こそ、半島的增產態勢を確保し得、日滿自給態勢が完成するのである。半島農業の現狀から見て、地主よ先づ土に還れ。指導陣よ起て。而して耕作者の陣頭に立ち耕作者のよき指導者となり、資材、肥料、勞力の不足を熱と努力によつて克服し增產を必期せよ。これが今回の責任制設定の眼目なのだ。地主よ先づ土に還れ。

全東芝の新商標！
マツダランプ・眞空管・通信機・芝浦モートル その他―

胃腸にトイタ
勝ち拔く爲に胃腸丈夫に
特に急慢性下痢症には百發百中
1.00　2.00　5.00　10.00
本舖　隈田春日堂　大阪市港區市岡濱通五丁目　振替大阪四一七三〇番

肺患
獨特な化學力應用
從來至難とされてゐた結核の化學療法も漸く學界に認識されるに至つた。本部は結核の病原を究明し心血を傾注して研究の結果遂に獨自の療劑を創製し多大の好成績をおさめてゐる。徒らな疑心を捨て是非その眞價を知られよ!!
贈呈　結核治療研究の集成、貴重な參考資料　●療病術（B判百數十頁）●本紙名記入申込次第贈呈
大阪府　國德乃道相談部
[illegible]

ペン字十日間
ペン毛筆上達法　絕對的上達法
どんな惡筆でも必ず十日間でペン毛筆共實に立派に上達する不思議な特殊技法。字で困る方、最短時日で能筆を希望する方へ是非實習を勸む。實驗者皆大喜び續狀澤山到着一日二時間づつの小忍耐僅か十日間の人知れぬ間にすばらしい能筆を輝かせ給へ。
上達技法はスグ今！ハガキで申込次第說明書無代進呈す。
精華寮　振替東京五〇五四五

航空局企畫制定　國民歌
大航空の歌
霧島昇・松原操　唄
亞細亞は晴れて　楠木繁夫・二葉あき子　N-12
苛烈なる戰線へ一機でも多く！航空決戰の時ぞ今
ニッチクレコード　日蓄工業株式會社

胃腸を丈夫に　强力榮養劑
カネボウ　ますらを
三百錠　一・八〇　千錠　五・四〇
東京都品川區大井鹿島町　鐘實藥化學研究所
販賣店　株式會社 中西、武商店　朝鮮販賣店　新井藥品工業株式會社

公爵一條實孝閣下題字
心身苦脫　神の力と人の力
天眞道主・日本靈醫學會長　田村靈祥著
自分にこんな强い力があらうとは知らなかつたと全讀者驚嘆　病苦に泣き不幸に苛まれる人は本書へ！
一讀よく貴方の中に眠つてゐる不思議な未知の靈性が目覺されて病魔克服、運命打開の强大な信念が湧上り、心身共に强く明るく斷然轉換の一途へ
普及版　一圓五十錢　B6判・三百餘頁　送料十二錢
代金後拂ひ　手輕に且つ安心して購讀して頂く便宜として、ハガキに普及版と上製本の區別を明記し直接御申込次第發送、代金は着本後に御送附下さい。
東京都小石川區東青柳町四一　天眞道本部　振替東京六五五九六

空し、緬甸奪還
哀れ『東京への道』も夢

【ビルマ前線基地村川陸軍報道班員七日發】無氣味な靜寂を孕んで一觸卽發の樣相を呈してゐた南部緬印國境戰線は四日未明を期して決行したわが進攻作戰によつて俄然激動した、一昨年冬から昨年四月にかけて行はれた敵の第一回ビルマ反攻作戰は、マユ河畔に於ける英印軍二ケ師の殲滅によつてつひにアラカンの悲劇と化したが、敵の所謂『東京へ通ずる道路』としてあくまでビルマルート打通の白晝夢にうなされつゞけた敵は爾來十ケ月、カルカツタ、セイロンを中心として東部印度の兵力增强に腐心し、特に緬印國境に於てはわが戰略主導の態勢に怯えて國境から東部印度一帶を要塞化する一方、雨季明けを待つて着々兵力軍需資材の蓄積に狂奔し新反攻の態勢を强化し來つたのである、特に南部緬印國境アキヤブ正面に對しては昨春の敗戰に懲み最强部隊たる英第七、第五の二ケ師を配して陣地を要塞化する一方、軍需資材の蓄積、航空兵力を强化し第一次ビルマ反攻作戰の重點がアキヤブ方面に施行された如く、敵が豪語する第二次反攻作戰も當然アキヤブ方面からする主作戰の展開が豫想された、卽ちマウンドバツテン總司令官が十二月中旬モンナマの敵前線司令部を視察して前線將兵を激勵した事實、また緬印國境のベンガル灣集結狀況など諸事實がこれを物語るもので、マウンドバツテンの所謂陸海空の總反攻作戰は必死の樣相を孕んで示して來たのであつた

かくて敵の地上ゲリラ出撃も次第に積極となり、わが空襲地に對する大部隊による攻擊も頻繁に繰返へされ、一月九日にはつひに第五師の主力約二千はナーフ河を渡河してモンドウに出擊、わが方の撤退後に來り『われ反攻を開始せり』と宣傳してその行動を着々積極化し、廿日ごろには更に大部隊をもつてブチドン北方に進出して來た、この兵力約二萬數千、火砲四十門を有する英第七師で、アラカン山脈から○○河にかけて尨大な陣地を構築、わが軍を包壓せんとの態勢を示すと同時に、ベンガル灣のアレサンヨウに上陸を企圖、却つてわが方に擊退されるなど、戰機は風雲急いまで刻々と逼迫し、西部及び中部太平洋の攻勢に呼應するマウンドバツテン攻勢は、わが前面に迫つて來た

かくて今次敵反攻は昨春のアラカン作戰と相違する點を見出すわけで、わが迂廻包圍作戰を警戒する敵の恐神戰法を逆用、戰機捕捉に滿を持してゐたのであるが、皇軍獨特の放膽な作戰は忽ち敵の作戰を擾亂、四日未明進擊を開始するや、敵陣地○○を陷れ今や敗退に混亂を極める第七師に對し猛烈な追擊戰を展開したのである、今回の敵の出擊が敵の企圖する反攻の前提と見て巧に戰機を捕捉し先制攻擊によつて見事その企圖を破碎したことは、同方面に作戰重點を施行するマウンドバツテン司令部に多大なる衝擊を與へることは勿論で、ビルマ奪還近しと敵一流の宣傳謀略資材にせんとした敵の謀略攻勢も完全に挫折したといつてよからう、約十ケ月にわたる準備期間を要してあらゆる物量と兵力に物をいはせかつ愼重に開始した敵の第二次攻勢も、今や再び第二のアラカンの悲劇と化せんとしてゐる

主客の地位顚倒
敵百四十萬、狼狽の極

【東京電話】敵米英からの蹶起催促と乾季の終焉に戰機を失ふことを焦り最近英印軍は印緬國境およびセイロン島トリンコマリーなどに兵力資材の集結を行ひ反攻態勢を見せてゐた矢先、われはこれに先制攻擊を加へたのであつて、今や印緬戰線の反攻は主客の立場を顚倒するに至つた、緬印國境に於て擊攘される敵軍の攻勢は米英軍將校によるアフリカの原住民兵、印度兵及び黑人兵など各種族から成立ち、その兵力は現在約八十萬、ほかに非正規軍六十萬と稱し、空軍は東部印度だけで約○○機と稱せられてゐる

敵の兵力數は以上の如く一見優勢であるが、米英軍及び米重慶の間には絶えず指揮權をめぐつて反目鬪爭がつゞけられ、その戰意は見るべきものはなかつた、從つて今次のわが先制による敵の防禦力は狼狽を極めてゐることが充分に想像される

新戰場地帶は有名なマユ山系の峻險と鬱蒼たるジャングル地帶を小水流が入り亂れ、米英軍が最も得意とする物量と機械による物量的威力を發揮するには極めて不適當であり、かゝる敵側の弱點に對しわが進擊部隊はジヤングル戰を熟知し不動の自信を有する精銳であり、戰局今後の發展は期してまつべきものがあらう

クタコンダを爆擊

【ペナン七日同盟】わが海鷲は五日未明印度洋ベンガル灣沿岸のチヤトラプール南西方百二十粁のクタコンダの敵軍事施設を爆擊、三ケ所を炎上せしめ更にベンガル灣沿岸を航行中の敵輸送船團を發見するやこれに猛爆を加へて全機無事歸還した

航空機增產へ
全技聯組制强化

【東京電話】全技聯では航空機の飛躍的增强を期し、昨年來航空技術關係者をもつて科學技術振興の緊急性に鑑み航空機關係技術の向上に積極的努力を傾注してをり、本年度はさらに石油部會を强化し決戰飛躍的技術の發揮を期してゐるが、現在石油組は約七千名であり、本年度はさらに擴大を企圖してをり、目下會員技術者の調査を進めてゐる

年內に二萬町步を開拓
農地開發營團の增殖事業進捗

朝鮮農地開發營團では、卅一萬町步の處女原野を開拓することにより米穀六百十九萬六千石、また水利灌漑耕種法改善によつて產出五百十一萬七千石、合計一千百三十八萬三千石增殖十ケ年計畫遂行のため昨年來より全鮮卅五ケ所に出張所を設け、職員八百名を派遣三百四十三萬三千四百廿二人の勞務者を督勵して耕地開墾、設計、着工等、熱汗死鬪を續けた結果、現在十一萬町步の耕地を得たが、時局の進運は一段と食糧增產を急務とし、これがため既定計畫の短縮變更を促進するに至り、かくて本年より四萬町步開拓に着手、うち二萬町步を年內に完成、殘り二萬町步を二ケ年間で完了、殘餘面積を昭和廿一年までに開發の豫定であるが、同時に干拓、耕地整理、暗渠排水の完備により新たに八萬町步の水田を獲得することになつてゐる

一方本年度稻の植付面積一萬四千町步、收穫五十萬石、來年度二萬九千六百卅町步百萬石の增產計畫も樹てられてゐる

水組の機能强化を考慮

不在地主の農地管理實施に伴ひ水利組合の機能强化は必至であり、これがため近く具體化するものと見られる、卽ち水利組合聯合會は昨年一月の農地開發營團設立に伴ひその事業、陣容とも著しく縮小され技術員も大半を營團側に吸收されたが、今回水利組合の農地管理實施によつては水組の發展的擴張は勿論、營團資金の貸付等の措置も豫想され從つて水利組合會の性格も自然に轉換することであらう、かくてこれの强化擴充が攻究されるに至つたものである

稀元素の個人企業認めず
鑛石一手買上、鑛振と共同經營

鮮內鑛物資源は戰局に刺戟されて最近各地に相踵いで發見され、總督府鑛山課には目下卅件乃至六十件の鑛區出願があり、昔てのゴールドラツシユ時代に匹敵する盛況を呈してをり、このうち四割はジルコン、モナズ石をはじめとする稀元素鑛物の出願で占めてゐるのは甚だ注目に値することだが、他面それは當局が朝鮮產稀元素鑛物に於て本邦最大の賦存地帶たることを確認してゐるわけである、よつて總督府は十九年度からこれが開發促進に本格的かつ積極的に乘出すことゝなつたが、この種鑛業に隨伴しがちな企業經營の危險性を考慮し、且つ山師の橫行や不正ブローカーの暗躍防止のため前記鑛床の開發は原則として鑛業振興との共同經營によらしめることゝし、特別の場合を除き個人企業は認めぬ方針であり、他方鑛石も全部鑛振をして一手に買上げさせることゝなる模樣である

議長にフ氏
ウクライナ共和國 キエフに遷都

【モスコー六日同盟】ウクライナ共和國最高會議幹部會及び人民委員會議は同共和國の首都をハリコフからキエフに移すことに決し、同時にフルシチエフ氏を同共和國人民委員會議長に任命した

議會展望

◇……臨時軍事費を合せて尨大五百九億に上る明年度豫算は七日貴族院本會議で可決成立、こゝに第八十四議會は自然休會に入つた、期間僅かに半ケ月だが、本議會こそは決戰の決意を確立した大議會であり、議會の歷史を飾る皇國史上の偉大なる議會であつた、卽ち前議會を全國民的蹶起への前提とするならば、本議會はまさに全國民總蹶起行動へのスタートだつたのだ、東條首相の施政演說はそのまゝ對米英決戰の大號令であり、藤原商相の大獅子吼は激烈なる『一億火の玉』の大爆發であつた

◇……決戰豫算五百九億、これを日割にすれば下村博士の示した如く、實に一日一億四千萬圓、つまり今日に於る一日の戰費は日露戰役の約一ケ年分の戰費に該當するのである、しかし今次大豫算成立の眞意義は、この巨大な數字を現實の戰力化する點にあり、このことはまた今次議會の任務でもあつた

◇……大東亞の戰力化—その核心は東條首相がしばしば議會で言明した如く、我ら一億國民そのものである、我々は既に皇土マーシヤルに敵を迎へたが、その至上命令は戰力の超飛躍的增强である、この秋に及んで、乘るか反るかといふが如き消極的言辭は許されない、神州日本を守るもの、それは一刀兩斷の意慾をひめて、我々の膝に課されてゐる國家の日本刀以外の何ものでもない

◇……本議會を契機として具體化されるであらう國內施策の强化增强を豫想するならば、大衆民間人の行政參與、卽ち內閣顧問制度强化、行政查察の全般實施及び國民運動の一元化等を擧げることが出來る、その目的はいふまでもなく戰爭完遂のため、航空機增產を中心とする一大戰力の增强並に食糧自給と國民生活確保のためにする一億總立ちの巨民戰的結集である、既に大號令の下された今日、一切の議論は無用である

◇……過局の貴族院本會議で安藤紀三郎の總辭した如く、一人々々が國の礎となり、護國の礎石となるを覺悟して東條總令下に突進すべく不急の職、不急のペンを擲捨て、國民皆が戰力部門に參加するのだ、而して我々が望むところのものは、打てば響く民に應ずべく導くところの强力且つ適切なる施策の運行である

輕金屬增產を推進
價格報奬制度の本質

政府は今回輕金屬の生產增强を推進するためアルミナ、アルミニウム、マグネシウム、氷晶石及び弗化アルミニウムについて特別價格報奬制度を實施することゝなつたが、この特別價格報奬制度はすでに鋼、石炭、銑、亞鉛及び鐵鑛石（砂鐵を含む）の五品目につき實施を見てをり、今回の措置は既に實施において顯著な成績があつたものである、ではこの價格報奬制度とは一體どんな制度なのか、生產增强の面にどのやうに寄與するものなのか、左にその內容につき解說して見よう

×

苛烈を極める現戰局のもとにおいて生產增强の成否如何は、まさに決勝の鍵であり、しかもその增產は限られた資材と勞力をもつて迅速に實行されなければならぬ、そこでこの國家の要請に應へて眞劍に增產に努力した生產者に對しては、國家として價格面から何等かの報いるところがなければならないといふことから發してゐるのである、卽ち生產能率をあげること及び生產量を增大すること、この二點に重點を置いて、價格政策上からの報奬を定めたのがこの制度である

價格報奬には特別價格報奬制度と一般價格報奬制度との二種類がある、先づ今回輕金屬に實施することになつた特別價格報奬制度の方から說明する、特別價格報奬制度といふは增產に對して報いるといふことを目的としたもので、一定の期間（例へば半年）に基準の生產量を超えて增產した場合には、その增產した部分に對して割增價格を認めようといふのである、しかし造船部門のやうに大量生產の出來ない生產期間の長くかゝるものは、基準の生產期間を短縮した場合に同樣割增價格を認めることになる、ではその報奬基準生產量の決めかたはどうやるかといふと、重要物資の所要生產量は每年度の物動計畫その他のいはゆる國家計畫に基いてその全量が決るわけであるから、それを各工場、事業場每に割當ててゆく、この割當量をもとにしてゆけば、報奬の基準量を決められるわけであるが、實際にはその割當量のほか工場、事業場の最近の生產實績とか、生產能力、或は資材勞力の配當の狀態をも十分に考慮して每年とか半年每とかに決めて行くことになる、そして工場、事業場がその創意と工夫でその報奬の基準量以上に增產をしたとすれば、その增產した部分について、增產の度に應じて割增價格を認めるのである、また生產期間を短縮した場合に對する特別價格報奬も、その短縮した度に應じて割增價格を認めることになる

貴院全議案議了

【東京電話】七日の貴族院本會議において田中館愛橘氏の『科學精神の涵養について』の質疑、東條首相の答辯、討論のうち下村宏氏が登壇

下村宏氏（研究）大東亞戰爭は大東亞十億民族が再興するや否やの戰ひであり世界に眞の平和が招來されるや否やの戰ひである、敵米英は世界陸地の三分の一を占め世界人口の三分の一を支配し原住民族を搾取壓迫し、それらの土地には大東亞民族の入植を拒否してゐる、ルーズベルト・チャーチルはカイロ會談で掠め過ぎた領土をかへりみて流石に氣が咎めたのか米英兩國は領土その他の擴張を認めずと謳つてゐる、若し認めるとしたらこの上何國をとるつもりか、これを大東亞共同宣言と對比すればまさに雲泥の差である、かゝる征戰に臨んで編成された十九年度豫算は純軍需豫算である、國民總力戰となつた今日は最早前線銃後の別はない、銃後また戰場である

しかし國民の負擔は決して輕しとしない、しかも今や戰局は決戰段階に入りわが國の興廢大東亞隆替の岐るゝ秋となつた、われわれ國民は擧げて雙手を擧げて贊成するのみである、問題は一にこの豫算案を如何に効果的に機宜に應じて運用し消化するかにある、われくは皇軍に絶對の信頼を捧げてゐる、本豫算案が無修正で短時日の間に成立することは政府が大なる經綸を立て一路征戰に邁進して行くといふ國民の總意を反映したものである

安保清種男（公正）ラバウルを中心とする南太平洋の戰局は寸毫の油斷も許されず敵米は短期決戰を挑み焦りつゝ總反攻を企てゝゐる、この年こそ決戰の年である、敵はわが本土空襲のための基地を獲得し攻略をもつて戰意を喪失せしめ、またわが本土と大東亞領域との遮斷を企圖することが敵米の狙ひである、わが方としてはこの企圖を粉碎し大東亞圏を飽くまで確保せねばならぬ、全戰局を通じて實に今日ほど大切な時期はない、今日の戰力增强如何こそ戰局の勝敗を決するものである、われくは今こそ前線の勇士に最大の戰力を供給すべきである

今日ほどわれく國民の責任の重大な時はない、われく國民一人々々が國家の柱であり、この難局を救ふものは吾々の力であるといふ眞劍な信念、命がけの大努力こそ國難打開の武器であり、官民一致國難を救ふ原動力である、政府の不拔の決意に呼應して此精神を勝ち扱かねばならぬ、政府もまた決戰の氣魄に徹し本豫算に贊意を表するものである

かくて討論を終り採決の結果、總員起立拍手裡に全會一致これを可決成立、時に午後零時五十五分、ついで

一、昭和十七年度歲入歲出決算報告
一、昭和十七年度各特別會計歲入歲出決算報告
一、昭和十七年度國有財產增減總計算報告

につき時丁を委員長より報告あり、ついでこれを可決、ついで

一、北越線鐵道敷設の請願
一、國鐵線大和日高線浦河の兩驛間鐵道敷設の請願
一、古事記正解の研究促進に關する請願
一、江名線鐵道買收ならびに小名濱鐵道今津の兩驛間鐵道敷設の請願

等を高橋委員長報告通り採擇して決定し全議案の審議を終了、午後一時十三分散會、こゝに貴族院は議事一切を終了、來月廿四日最終の本會議に入るまで自然休會に入つた

第八十四敵前議會の回顧
今ぞ蹶起敵擊滅へ
半島の皇民化へ認識

【東京にて福田特派員發】第八十四議會に提出された朝鮮關係の議案は十九年度豫算並に追加豫算外各豫算案及び朝鮮事業公債法中改正案、米穀生產を確保するための補給金等の財源に充るための公債發行に關する件中改正案、私鐵買收公債法、私設鐵道補助法中改正案、戰時手續簡潔化のための國防保安法及び治安維持法の戰時特例に關する法律案等の諸案件である

その內容は明年度豫算案が本豫算と追加豫算を合せて總額廿三億五千六百萬圓で、このほか十八年度追加豫算五千六百萬圓及び食糧增產金、關係費用豫算金、簡易保險法改正等の各特別會計豫算が計上されてゐる

而して明年度新規提出の主なるものは、臨時軍事費總額四億一千二百萬圓を初め輸送力增强に關する經費三億三千九百餘萬圓、食糧增產經費一億五千餘萬圓、重要物資の確保に要する經費四千六百餘萬圓、徵兵實施に伴ふ經費二千二百餘萬圓、教育强化に關する經費八百餘萬圓で、特に戰時食糧確保のための米及び他作物の增產、鑛產力增强上緊要不可欠の鐵、石炭、輕金屬その他重要鑛物を含む地下資源の積極的開發、大陸中繼輸送の增强を目的とする運輸交通の强化などの三點に最も重點が置かれてゐる

—◇—

次に私鐵買收補助法中改正案は現行の補助期間十年を十五年に改正し、昭和十九年十二月以降廿年三月までに補助期間滿了となる朝鐵忠北線、同じく黃海線、京慶北線、金剛山鐵道、京南鐵道、新興鐵道、咸南線の四社五線に對する補助期間を更に五ケ年間延長するものである

—◇—

また私鐵買收案は北鮮拓殖鐵道古茂山—茂山間六〇・四キロでこの買收價格は三千六十一萬圓、西鮮中央鐵道新成川—勝湖里間六八・四キロ買收價格一千六百九十餘萬圓、朝鮮黃海線二八・五キロ買收價格二千九百四十五萬圓、釜山臨港鐵道六・一キロ買收價格八百三十五萬圓、合計五一三キロ八千六百七十九萬圓となつてゐる

—◇—

また戰時手續簡潔化のための國防保安法及び治安維持法の戰時特例に關する法律案は、內地に於ける裁判所構成法、戰時刑事特別法に呼應して朝鮮裁判所令を戰時特例に適用し、戰時刑事特別令を以て公布し、全面的に二審制を實施せんとするものである

—◇—

これらの諸案件は何れも相前後して兩院を通過成立を見たが、この間衆議院に於て田中政務總監及び水田財務局長は政府委員として連日本會議、豫算總會、分科會などに出席して熱心に答辯に當つた、この中で特記すべきは、再開七日目衆議院豫算第五分科會の席上、池田秀雄氏から

現下最も緊急を要する食糧增產は、內地より寧ろ外地にその餘地が多いと思はれるが、朝鮮に於ける食糧增產計畫如何

との質問があつたのに對し、政務總監は

【土地改良、貯水池灌漑擴充など種々の物的施設面にたても增產の餘地は勿論十分にあるが、それにも增して必要なことは、半島農民に於る皇國民勤勞觀の確立、換言すれば、日本的農民魂に徹してこそ增產の目的が達成されるのであつて、物的施設はこの國民總蹶起の手段である、勤勞精神昂揚による增產は計畫數字以外のものであるが、その數字は相當大きいものと期待してゐる』

と、半島農民が深く留意すべき言が發せられた

—◇—

更に衆議院鐵道敷設法戰時特例案委員會席上、金子定一氏から支那事變及び大東亞戰爭勃發後に於る半島民心の動向と司法並に警察方面に現はれた半島民心の傾向如何

との質問があつたのに對し、田中政務總監は

『支那事變及び大東亞戰爭勃發後半島民衆の皇國民としての自覺は徹底して來た、卽ち滿洲事變以來今日に至るまでの半島全民衆の協力ぶりは國防獻金に、金屬回收に涙ぐましい程の誠意を披瀝し、その度合は益々濃厚となりつゝある、また學徒出陣に際しても全體として非常に好成績を示した、この現象は內地人學徒の熱意に對する感激と皇國教育の結果によるが、一面父兄母姉など、半島全民衆の自覺によるものといへよう、現在のところ治安上特に憂慮すべき點はなく、大勢は逐年皇民化教育が徹底して皇國臣民としての大道をまつしぐらに邁進してゐる』

と、決戰下に於る半島全民衆の協力ぶりを力強く言明した

—◇—

また同委員會の席上金子定一氏から

內地の產業戰線で働いてゐる半島勞務者の協力ぶりは認められるが、時にして內地人勞務者との間に摩擦を生ずるのは遺憾である、これは半島勞務者が內地の習慣風俗習慣に不なれの點も勿論あるが、反面內地人勞務者の半島に對する認識が足らぬところに原因すると考へられるから內務當局は內地人勞務者に對しいま少し半島を認識させるやうな方途を講ずる意思はないか

との質問があり、これに對し唐澤內務次官は

內鮮勞務者の摩擦を少くするためには半島側は出來得る限り內地の習慣風俗習慣になじむやうに努めることが必要である、一方內地人側は半島への認識を深めると共に、不注意不用意な態度を大乘的見地から大きな友愛を以て臨まねばならぬ

と、恰も兄が弟をいたはるやうな溫い兄弟愛と深い理解をみせた

—◇—

大體に今議會では朝鮮を特殊扱ひにするやうな議論は見受けられなかつたが、これは內鮮一體の理念が現に言葉の上に現はす必要がなくなつた證左でもあらう、併し半島民衆は大變に馴れすぎたり甘えすぎるやうなことなく、ひたすら皇民としての正しい道を進まねばならぬ、敵は今マーシヤル群島に迫つてゐる、今こそ、半島全民衆總蹶起して敵擊滅に突進せねばならぬ秋である、第八十四議會の結論もまたこゝにあるといふべきである

敵の宣傳は失敗の隱蔽
"われに自信"ボース首班聲明

【ビルマ○○基地七日同盟】自由印度假政府首班スバス・チヤンドラ・ボース氏は印度國民軍進擊の歷史的な日に當り最高司令官の名において左の如き聲明を發表した

昨年十二月印度國民軍司令部は自己の報道機關を開設し放送を開始した、この放送により敵の宣傳は極度の不安と困難に陷つたのである、從つて彼等は新たなる宣傳戰術へと轉換した、すなはちかれらは世界に對し余が一九四三年末までに國民軍を率ゐてデリーに入ると公言したといふ虛構の話を撒き散らしその後で、余がその公言を履行しそこなつたのだといふ苦し紛れの話を捏造してラジオ解說を每日繰返した

余に對する この新しい宣傳攻勢の目的はマウントバツテンがビルマ奪回を目指して呼號した反攻を開始し得なかつた失敗を蔽ひ隱すためであつた、余は これまでに敵の宣傳に對して何らの約束もしたことはないが、余は祖國の同胞に對してなした約束はすべて履行し、また時期の到來につれて履行されるであらうことは否へて來た、過去二ケ月の間われわれは計畫通り行動し、しかも逐次成功へと前進して來たが、われくの時間割が聊か延引されて來たことだけは事實である

自由印度假政府および印度國民軍の最高司令部が一月初旬昭南からビルマに進駐した時デリーには神經過敏と恐慌が生じた、敵の宣傳は直ちに彼等の失敗隱蔽の新なる方法を案出するに至つた、すなはち最早國民軍の存在の事實を蔽ひ得なくなつた彼等は余の軍隊を非謗するのみか

印度國民軍 は目指す方向に進撃し得なくなつたと喧傳しはじめたのである、しかし國民軍の將來の活動については現段階においては多言すべきではなく、事實がそれを雄辯に物語るであらう、しかし余は次のことだけは宣言しよう、われくは計畫通り行動し、時の到來と共に祖國解放への嚴肅なる誓約を履行することに確固たる自信をもつ、われくは現在アラカン山脈に繞べる印度國旗を印度の首都デリーの英總督官邸と赤き城塞に掲げる日まで艱難を排して進みかつ戰ひ續けるであらう

經濟關係機關 連絡懇談會

京城商工會議所では十五日午後二時から第一會議室に府內經濟關係相談機關連絡懇談會を開催、戰時生活に關する相談事項の意見を聽取すると共に一、各所における相談狀況二、最近における重要計畫三、將來の連絡方法等につき懇談する

總督府辭令（五日）

任本府理事官（七）命鑛工局勤務（鑛山）本府屬 小川五郎
兼任道事務官（四）命平南道在勤（鑛工）本府工務官 隅田保次
（同）同 池田聲男
兼任道事務官（四）命咸南道在勤（同）同 信原明
兼任道事務官（四）命京畿道在勤（農商）本府技師 豐田稔二
任道技師（五）命平南在勤 野口元
任道立醫院醫官兼專門學校教授（六）命平南道在勤、補平壤醫學專門學校教授 奧野勝雄
教授（各道）中等學校教諭 的野滋
命京畿道內務部學務課勤務（七）京畿道視學 泉菊一
（同）同 富津文四
（同）同 酒井 勝

兼任本府理事官（六）本府屬 竹末俊介

白外科病院
院長 醫學博士 白麟濟
副院長 醫學博士 金東在
醫師 醫學博士 大原永德
醫師 伊東善
京城府中區永樂町二丁目 電本②0270・9747番

清算出來値（七日後場）

朝鮮長期
銘柄　寄　中　先
高周波　引　—　—
遊仙　引　—　—
マグネ　引　—　—
朝陽　引　—　—
龍工新　引　—　—

大阪長期
銘柄　先寄　引　銘柄　先寄　引
神鋼　[illegible]　満工
日立　[illegible]　同新
三重　—　光陽
郵船　[illegible]　同新
不越　—　洋ベ
製鋼　[illegible]　室新
砂鉄　[illegible]　華紡
大機　[illegible]

東京長期
銘柄　先寄　引　銘柄　先寄　引
富紡　—　同新
片倉　—　羽
倉絹　—　同新
洋レ　—　日紡
東麻　—　麻糸
日立　—　同新
精工　—　満工
岡本　—　不二
昭電　—　室素
鐘紡　—　同新
日鐵　—　同新

血戰錄

獨逸國民が敵の盲爆下に身を置きながら、敢然と戰ひ、最後の勝利を信じてゐる態度は賴母しい▲しかも敵に報復するための飛行機生產力は微動もしてゐないといふ。祖國の市街がいくつか焦土と化すのを見ながら、技術者も工員もたゞ飛行機作りに夢中なのを想像すると、一種の凄味をさへ感じる▲我が國は前線將兵が奮戰のおかげで、いまだかつて本格的な爆擊を受けてゐない。しかし戰爭をしてゐる以上、いつ猛烈な爆擊を受けても文句はいへぬ▲防空訓練も大切だが、敵機が頭の上に來てゐる時にも、職場を護り、一分間と雖も戰力增强の手を弛めない覺悟は、各自が持つてゐなければならない。萬一これが行はれなかつたら敵に乘ぜられたことになる▲不敵にも我等の上空に敵機が現れたとしたら、軍がこれを擊墜してくれる。爆擊、燒夷彈による被害は防護團の活躍によつて、直ちに食ひとめてくれる。その他へは水も漏らさない▲最後の勝利を得るためには、あらゆる物資の增產より外はない。その職場から一歩でも立去つたら、それだけ勝利の日が遲れる▲それでは申譯がない▲ドイツでは、飛行機の生產は激增してゐるといつてゐるが、それだけであつてはならないのだ。生產と名のつくもの一切、增强を必要とする物のすべてを、敵前においてやりぬくべきである▲ラバウルを敢然と護り、敵艦を、敵機を片ツ端から粉碎してゐる將兵の感謝と感激による戰鬪ぶりに學べば、生產戰陣は我等の手でやりとげられぬ筈はない。

本社・每新主催 第一回推奬式
優良青年特別錬成所 優秀生を推奬表彰
紀元の佳節、京城府民館小講堂で

半島に榮ある徵兵制が布かれるや、南門を潜る適齡者に全き素質を賦與せんと多大の犧牲と經費を投じて全鮮各所に設置した朝鮮青年特別錬成所の使命は第一回の徵兵を目睫に愈々重大性を增して來たが、本社は每新兩社は徵兵制實施記念事業の一として本錬成所の向上發展に寄與せんがため本年以降每年の年中行事として全鮮で成績最も優秀な錬成所は推奬、優秀生には表彰を行ひ、もつて將來徵兵制實施の推進力たる本制度の成果を顯揚せしめ、同時に一般錬成所の奮起を促すことゝなつた

實施方法は京城府尹、各道知事の推薦により團體推奬として京城府、各道からそれぞれ優秀なる錬成所一ケ所に對し推奬狀並に推奬旗一旒を贈呈、個人表彰として京城府、各道內一般青年特別錬成所から十名を選拔、表彰狀並に賞品を贈呈するが、その第一回推奬式は紀元節の十一日午後三時から京城府民館小講堂で擧行する

同日の式順は先づ國民儀禮の後本社高宮社長から推奬狀、金川每新社長から推奬旗を十四錬成所に對し授與、優秀生百四十名に對し表彰狀をそれぞれ授與、大野政務總監、中井兵務部長の祝辭、渡邊公青年特別錬成所長の答辭がある

第一回推奬錬成所、表彰優秀生は次の通りである

團體の部

◇京城府　京城府淸溪公立青年特別錬成所
◇京畿道　仁川府旭公立青年特別錬成所
◇忠淸北道　淸州榮町公立青年特別錬成所
◇忠淸南道　鳥致院昭山公立青年特別錬成所
◇全羅北道　群山府昭和公立青年特別錬成所
◇全羅南道　光州府瑞石公立青年特別錬成所
◇慶尙北道　大邱府三笠公立青年特別錬成所
◇慶尙南道　釜山府大新公立青年特別錬成所
◇江原道　春川本町公立青年特別錬成所
◇黃海道　黃州郡黃州公立青年特別錬成所
◇平安南道　陽德公立青年特別錬成所
◇平安北道　新義州第一公立青年特別錬成所
◇咸鏡南道　元山府錦町公立青年特別錬成所
◇咸鏡北道　淸津府羅南本町公立青年特別錬成所

優秀生の部

京城府 ▲京城淸溪 平山鎭球▲京城龍山 金川昶植▲京城 顯山 安城昌男▲京城纛島 洞東好雄▲京城龍江 宮原東斗▲京城西孔德 岡本龍九▲京城漢南 竹田正烈▲京城恩寵 光山武男▲京城文新 村上英勇▲鍾路京城文店私立高 島曆濟

京畿道 ▲仁川旭 原正治▲開城高麗 山本茂森▲漣川 江村祐玉▲抱川郡蘇屹 金本鎭吉▲加平郡上面 竹橋昌永▲楊平郡西宗 金山建中▲利川郡麻長 梁本永錫▲平澤 月城鎭鳳▲始興郡秀岩 玉川正淳▲坡州郡泉峴 松原鈞瑢

忠淸北道 ▲淸州石橋 南忠雄▲淸州榮町 松田鍾源▲報恩郡 山木川相各▲沃川 梁相萬▲永同郡黃澗 松岡知載▲鎭川郡萬升 岩本鍾翰▲槐山郡道安 金山鍾承▲陰城郡甘谷 竹村榮吉▲忠州 西原永培

忠淸南道 ▲鳥致院昭山 金澤夷▲公州 達城用洙▲鷄龍 和山千里▲大田大興 湖野錫▲成歡 松永隹勇▲西興 國本昌鎭▲錦山 金山淸▲扶餘 金本錫▲海美 大原鳳燮▲唐津 豐原桂賢▲溫陽 吳原德龍

全羅北道 ▲群山昭和 岡邑原井以▲金堤郡竹山 木村敬▲井邑 金谷容根▲南原 金森壽泰▲扶安 井上泰溶▲益山 高島永圭▲錦山郡珍山 金本哲根▲高敞高敞 高山裕根

全羅南道 ▲光州瑞石 平山龍▲木浦 岡村彩雲▲松山 陽原鳳山▲光陽 松原昌吉▲順天 扶溪▲麗水 天部別良▲務安 町增田鳳七

慶尙北道 ▲和順郡善山 豐山作述▲尙州 金村義男▲醴泉 松田正▲榮州郡順興 牧山良泉▲大邱三笠 ▲達城郡大 長水寬吉

慶尙南道 ▲金海 金本鍾▲昌原 金村聖▲晉州 鶴野泰三▲泗川 金澤廣▲馬山 松山宮原▲固城 木村茂仁

江原道 ▲江陵中央 茂山▲原州 新井東萬▲平昌 日新▲春川本町 金本

黃海道 ▲戰鬪郡新院 大山本相賢▲黃州 丹本相賢▲延白 金山友敬▲海州 池永基成▲甕津 梅村芳煥▲遂安 山田國雄▲瑞興 松岡本雄▲長淵 木村 松岡▲平山 鶴原

平安南道 ▲平壤新興 平川松岡▲陽德 洪川道旭▲江西 木村嶺▲价川 金村▲成川 森川

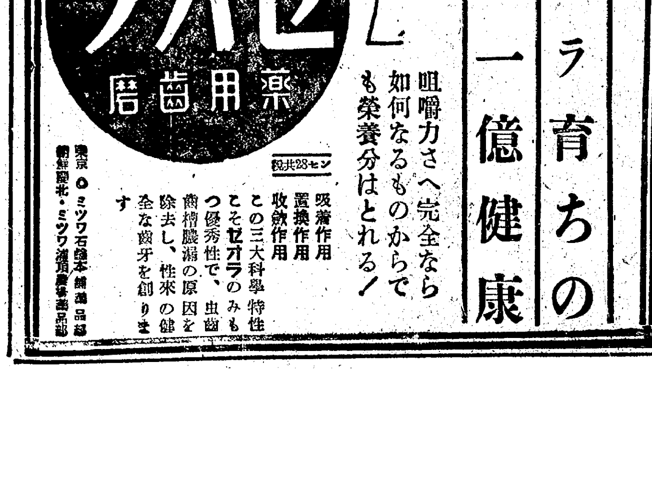
平安北道 ▲新義州第一 河東秀雄▲龜城 金田光夏▲宣川 森山承彬▲定州 金子德模▲朔州 金村燃▲雲山 金山錫

咸鏡南道 ▲元山銘石 金元明▲成興 黃金町 淸原佐福▲永興郡順寧 木本東弼▲高原郡 秀山高山明福▲文川郡北城 川村孝泰▲洪原郡前津 山本東八▲利原 山光河▲定平郡興 豐山本才鳳▲長津 郡西閑 梁原龍國▲三水郡 松山龍九

咸鏡北道 ▲淸津水源 延山鍾範▲明川郡南中 月城鏡烈▲明川郡明南 香村陽昌▲明川郡良化 伊舍章洛▲城津旭町 遠東松鶴▲茂山鐵山私立 金山大龍▲會寧東 大原商松▲穩城郡南陽 旭日美洲新道 ▲穩城中央 宮本英雄▲慶興郡灰岩洞 金海龍振

パンセコイン
好評絕讚の 鎭咳祛痰新藥
液劑・錠劑・粉末
全國著名藥店にあり

ゼオラ育ちの 一億健康
咀嚼力さへ完全なら如何なるものからでも榮養分はとれる！
吸着作用 置換作用 收斂作用
この三大科學特性こそゼオラのみもつ優秀性で、虫齒齒槽膿漏の原因を除去し、性來の健全な齒牙を創ります
特許賣藥 ゼオラ 磨齒用藥
B.60
稅共28セン
東京 ミツワ石鹼本舖藥品部
朝鮮販賣元 ミツワ滿鮮藥品部



熱（ネツ）咳（セキ）痰（タン）の專門藥
感冒 流感 麻疹 喘息 肺炎
流石に專門の臨床醫家が十數年の尊い治療實驗から作り上げた特種の專門藥です。本劑の速かなる服用はコヂレた肺炎すら治癒を早める、メ！ましてはやりかぜで急に熱が出た。咳が出る。痰がモチモチと喘息の氣がある……といふ人々には
「肺炎錠」は缺かせません。アノ肺炎の高熱も速かに下熱せしめ、體力を整へる專門藥だけに、優れたキ、メは治病の皆様が等しく賞讃するところであります。特に、今年のやうな惡性のカゼが流行つて居る時、ゼと「肺炎錠」を常用は大變ですから、ゼのキ、メは試藥で判ります。
試藥文獻無代進呈 ハガキで申込の上、試して下さい！
東京都淺草區橋場 發賣元 水野醫院製藥部
一手販賣元 朝鮮王冠藥品株式會社
肺炎錠
價格 一圓二十錢 二圓二十錢 五圓三十錢
各藥店に有り

お子樣の心身の錬磨に 講談社の 少國民雜誌
二月號發賣（書店でお求め下さい）
少年倶樂部 定價四十五錢
主要讀物 ▲荒鷲物語・つばさ我につづけ……赤川武助 ▲少年戰記・敵艦隊擊滅……海軍主計大尉高戶顯隆 ▲科學・冬にきたへるよい遊び……都築寺學博士 ▲愛國熱血實話・マライの虎……大林淸
少女倶樂部 定價四十五錢
主要讀物 ▲白衣の天使物語・祖國の花……淸閑寺健 ▲愛國冒險小說・潜水島……海野十三 ▲銃後少女小說・兄さん……佐藤惣根 ▲三色繪入物語・茶の座日記……氏原大作
幼年倶樂部 定價四十五錢
主要讀物 ▲科學物語・ぼくはぎようらいてす……土屋實一 ▲愛國冒險物語・走る島……高垣眸 ▲物語・おねえさんの手……水島あやめ ▲ジヤワのまうじうたいぢ……池田宣政
コドモヱバナシ 定價四十錢
幼稚園から初等科一年生程度の繪雜誌。特輯繪話「キンイロノトビ」「アラワシタラウ」このほか、やさしい繪話がいろいろあります。
◇發行所 大日本雄辯會講談社

迫る敵を總擊滅だ
我ら暮らに戰力增强へ　大詔奉戴

敵の不逞な魔手は遂にわが領土の最尖端に及んできた、けふ八日、大東亞戰爭勃發と共に畏くも大詔を奉戴して廿七回目の大詔奉戴日を迎へて、戰局はこんなにまでに熾烈化し切迫として一億總出陣の奮起を促してやまない、ラバウル攻防を自然の焦點とする南太平洋ーソロモン、ニューブリテン、ニューギニヤの空と陸と海の死鬪も又日一日と激烈を極め、今や太平洋全域に亘り敵狂氣の反攻はわが領土の岸邊をめがけて押しせまつて來ようとしてゐるではないか、如何に叩かれてもはねされてもその犧牲を顧みず、物と量を恃んで執拗に押切つて勝たうとする敵である、本年は決勝の年と一億國民が絶叫して幾ばくか、太平洋制覇の歸趨を決すべき秋はまさに到來した、銃後國民の一人々々が前線將兵と一體となつてその敵の胸を激にぶつつけて行く秋はまさに今である

果して半島は一人殘らずこれまでに眞に必死であつたろうか、いまこそ、戰局は銃後に秋霜の反省を要求し、今ただちに實踐することを要請してゐる、そして『飛行機があつたら』『彈が多かつたら』と前線將兵に再び嘆ぜしめるやうなことがないやうにする實行がいまや銃後國民が前線將兵に應へる唯一の道となつた、しかもそれは一刻を爭ふ緊迫した至上命令である

敵はマーシャルに來てゐる、千島の指呼にまできたこの戰局に對し決死一番の大決意を實踐すべきこの秋、けふ大詔奉戴日を期して半島は米英擊滅國民總蹶起運動の烽火をあげるのである、御稜威の下、皇軍將兵の勇戰奮鬪に感謝すると共に、一億總員戰鬪配置へ、半島二千五百萬同胞は聖戰の眞義を體して銃後奮務に挺身、猛然たる總蹶起を促進する强力なる國民運動の展開をはかつて、全鮮府、邑、面ならびに鑛山、工場聯盟において『米英擊滅國民總蹶起大會』を開催、これに中央から派遣された『報道特別挺身隊』は全鮮邑、面聯盟大會において熾烈なる戰意を昂揚、同時に徴兵制實施に萬全を期して、もつて必勝戰力の增强に拍車をかけるのである

一方、全鮮鑛山、工場聯盟仕奉隊でもけふ八日を出發日として、第一回皆勤運動を通じ展開、職場における指揮系統を確立すると共に、全從業員の無缺勤による職能系統を確立させて、燃火の如き鬪志の下、石炭鑛山をはじめ各鑛山、金屬工業、機械器具工業、化學工業、紡織工業の外、あらゆる重要工場に戰力增强の一點へ集結させた全在職場の進軍が絡繹の如くつゞくのである

かくて皇紀二千六百四年、絶對不可侵の神州が未曾有の難局に逢着した昭和十九年十二月十一日に決戰第三年の紀元の佳節を迎へ、本月の愛國班實踐事項は建國の大精神に徹し旺盛な戰鬪意氣をもつて戰力增强に挺身、畏くも神武天皇が都を大和橿原の地に奠め給ふに當り、皇祖の神勅に基きわが肇國の大精神をお示しになつた『八紘を掩ひて宇と爲す』の神詔を奉戴して、建國の大精神に燃ひを效し神意に基く八紘爲宇の理想顯現に邁進する覺悟を新たにして、いま、總反攻に狂奔の鬼畜米英の擊滅へ家庭生活に職場に現の作業に反省を加へて戰爭目的の達成へ再出發するのである

半島の山に敵擊滅の『樹』
泥柳、木製機で應召
伐出せ全鮮の潤葉樹

愈々苛烈凄愴の度を深化する航空決戰の戰力增强に直接寄與する絶好の機は來た、即ち鴨綠江沿岸を陣地とし無盡藏に廣がる朝鮮の潤葉樹が木製飛行機の用材として登場、敵の反攻を叩きのめすことになつたのだ、しかもこれらの木材を原料として合成樹脂による强化木材に積層材を作り出すには目下〇〇工場を主力として全鮮に散在するベニヤ工場が全面的に總力を傾けて協力することになり、總督府でも緊急增產に乘り出したのである

仇敵米は『時を藉すな』と呼號し、わが國の戰力未だ充分ならざるうちに總反攻を繰返し一擧に太平洋戰局の歸趨を決せんと挑んできたのである、見よ、ラバウルの航空決戰を軸心としてソロモンに、ニューブリテンに、ニューギニヤの奧に苛烈なる航空戰はいまこの一刻にも展開されてゐるのだ、ここに敢鬪する皇軍將兵は文字通りの血戰に寧日なく尊き玉碎部隊も現れたではないか、眼を閉ぢ耳をすませば死鬪勇戰する飛行機の爆音が聞えてくるやうだ、そのなかから

『慰問袋などはいらない、一機でも多く飛行機を送れ』と呼ぶ將兵の聲が聞えるではないか

『機あれども飛機なし』とこの弟士遠を嘆ぜしめては銃後一億の恥辱であるのだ、この『一機でも』と要求する飛行機は金屬製のみでなくても木製でもお役に立つのである、從來ブナ、マカバで木製飛行機が作られてをり、朝鮮にはこの木材が無かつたため幾念にも木製機に朝鮮は直接貢獻出來なかつたのである

朝鮮產の柳、ミネバリカンバ、タモ、クルミ、泥柳などを試驗の結果、木製機の用材となることが判つたので重點的に積層材と强化木に供出することになつたのであり、既に他の需要のため貯木又は割當のこの種木材は全部ストツプ、木製機へ應召することになるが、この木製機材である柳は内地產に比し品質優良で京畿、江原、黃海、平南、咸南北の各道に分布し、泥柳に至つては全鮮各地に求められ、その他は名勝金剛山や南鮮の景勝智異山などにもあり、特に鴨綠江岸の原生林は木製機の基地ともいへるのである

木製飛行機は既に敵米英をはじめソ聯など世界の交戰國で戰鬪に參加してをり、英國が大陸ベルリンを空襲したときのモスキートは木製であり、英當局の發表によると二千二百五十馬力の發動機二台を裝備し全重量八トン餘、爆擊、偵察、長距離戰鬪機等に使用されてゐる、また米國はカーチス、キヤラバンと稱する木製機を有してゐる、これは一千二百馬力二基の發動機を裝備し輸送機としてをり、グライダーの曳航などにも使用されてゐる、ソ聯にはラグ三の木製機があり時速六百キロの戰鬪機となつてゐる

木材も大空へ飛躍
一本の箸も節約、松本大佐語る

松本大佐

『機あれども飛機なし』と叫ぶ前線將兵の痛烈なる聲を眞に知つてゐる人に京城在勤海軍武官府松本大佐がゐる、それだけに朝鮮の戰力增强に絶大な關心を拂ひ木製飛行機に半島の木材が寄與することになつた大きな推進力は松本大佐にあつたといへるのであるが、七日武官府で松本大佐は朝鮮の木製飛行機への寄與を次の如く語り、手拱ねいてゐる間に戰局はぐんぐんと進む、機械の及ばないところは人力で增產に挺進せよ、木材を尊重せよと、半島二千五百萬の赤誠にうつたへた

元來朝鮮の木材は內地に依存してゐたのであるが朝鮮には厖大なる木材資源がある、大東亞戰爭が勃發してから海上輸送が問題となり、朝鮮は現地自活へ轉換をよぎなくされた、處が自活に入るとすれば、これまでに適當な施策が行はれてゐなかつたのだ、そのためにいざ伐り出すとなれば道路が無い、或は惡い、列車、自動車の便も勿論不備だつた、だが大東亞戰爭の現段階はそんな隘路をそのまゝ手を拱ねいて見てゐるわけには行かないのだ、同んとしても伐り出さなければならぬのだ、木製飛行機は輸送機や練習機などの第一線機に全部あてなければならぬと思はれる、もとく飛行機は木製であつたが輕金屬の發達により金屬製となつたのであるがベニヤ板の如きはこの際使つてゐるものも割當てのものも善用り飛行機に廻すべきである、朝鮮は木材の全般に亘りその內容を檢討し、戰力增强に向けなければならぬと思ふのに從來は何らの考慮も拂はれてゐなかつたのである、かくの如く重要用材を何らの考慮なく逸散してはならぬ

學兵の家を守れ
聯盟が府民に指示

殉國の熱血を沸らせ敢然ペンを捨てゝ眞鬪戰列に突進した半島學兵の家族は初めての經驗ではあり入營まで餘日がなかつたゝめ、御奉公に關する十分の認識理解を得る暇もなく徒然たる不安を抱いてゐる者もあらうとの親心から、國民總力朝鮮聯盟ではこれら家族に對し援護の徹底を期して慰問激勵を行ふと共に、一般國民に軍人援護精神を一層透徹せしめるため、各道支部に左記要項の指示を通達した

學兵の家族に對し町洞里部落聯盟、愛國班はもちろん道、府、郡、邑、面聯盟上層幹部も不斷に機會を捉へて親しく慰問激勵を行ふ、愛國班員は進んで學兵家族の相談相手になると共に法規に基く扶助を要するものがあるときは直ちに當局に連絡し遺憾なきを期する、家庭の事情により家業の援助をなす要あるものに對しては愛國班および所屬聯盟で援護の措置を講ずる、入營學兵に對し愛國班、學生生徒などから出來るだけ多數の慰問文を送る

九十九校
軍事保護院 第二回表彰

【東京電話】軍事保護院では少國民に對し軍事援護教育を徹底させるためその實施が適切で他の模範となる最優良國民校を全國から選び表彰してゐるが、その第二回表彰の九十九校が七日午後同院から發表された、この表彰制度は全國都道府縣に優良校六百八十校を指定して、これに報ひ各校の創意工夫による援護事業の實績を中央の保護院で審査、平均一縣二校を選定するものであるが、昨年の第一回表彰が援護教育のみを眼目としたのに對し今回は戰局と睨み合せて戰力增强に積極的に貢獻したもの及び少年兵錬成の實績を得たものも綜合して銓衡條件に入れ、第一回表彰の百五十校を除いたものゝうちから國民校九十三、青年校四、中學、女學校各一校合計九十九校を選んだもので、十一日の紀元の佳節を期して各地方廳で表彰狀及び褒賞として金一百圓が傳達される

表彰される學校のうち目立つものを拾ふと、岐阜縣揖斐郡谷國民學校では學童の餘暇を擧げて戰歿應召遺家族の田畑を助け自宅では繩を綯み、蝗を集めて得た二千四百圓を全部軍事援護資金として獻金、宮城縣名取郡沼邊國民校では清涼援護會を組織してグライダー教育の先頭を切り、愛知縣安城高女では校外農場を作つて麥、甘藷等の增產に好成績を上げ、また餘り切を持ち寄つて美しい慰問の郷土人形を製作、その心を籠めた見事さには昨秋同地を御視察あらせられた賀陽宮妃殿下も御賞讃あらせられたと承る

卅歳未滿は五十點
地區を年齡別に改正
衣料切符

【東京電話】政府は戰局の推移に伴ふ軍需の增大並に最近における纖維事情に鑑み、かねて昭和十九年度における纖維製品の供給確保の措置に關し

一、軍需その他戰力增强に必要なる需要の充足
二、國民衣生活の徹底的簡素化と手持衣料品の活用
三、國民必需衣料品の確保

を三大方針として鋭意立案を急いでゐたが、このほど愈々正式決定を見るに至つたので、七日午後三時情報局より『昭和十九年度における纖維製品の供給確保に關する措置要綱』を發表した、同要綱は右の方針に基き

一、昭和十九年度における纖維製品の生產は軍需品、戰力增强に寄與すべきもの並に特定の國民生活用品に限定し、かつその全面的計畫生產を行ふ
一、右の計畫生產を確保するため原料資材、勞務、電力、輸送などに特段の考慮をなす
一、國民衣料品供給量の著減に鑑み配給の圓滑適正、公價の維持をはかるため要すれば末端配給機構を整備する
一、右に基づき昭和十九年度衣料切符についても制約的改正を加へ、衣料の新調を極力抑制すると共に必需衣料品、特に補修用品の供給を確保すること

を主內容とするもので、この結果衣料切符は從來の都市百點、地方八十點の區別を廢止し新たに年齡別により三十歳未滿五十點、三十歳以上四十點と改正されることとなつたが、一億國民は戰局愈々重大なる今日、なほ相當餘裕の餘地ある衣生活を徹底的に簡素化し、眞の決戰生活を實踐すべきことが要請される

敵の目標は赤十字
米鬼を語る藤本中佐

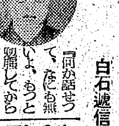
【南方基地〇〇七日同盟】去る一月廿六日午前一時半ニューブリテン島ラバウル附近の海上で鬼畜の如き米機の爆擊を受けた病院船吉野丸は、〇〇日無事當地に入港したが、同船の輸送指揮官藤本軍醫中佐は爆擊の模樣を次のやうに語つた

苛烈な南太平洋の作戰に敢鬪して名譽の戰傷を負つた白衣の勇士達を滿載して病院船吉野丸が南緯三度二十四分、東經百五十五度四十一分、ラバウル西方約四十二浬のところにさしかゝつた時だつた、月はなかつたが西北西の微風がそよぎ降るやうな星空のもとに海上は非常に明るく視界は廣々としてゐた、午前一時半機種ははつきりしないが哨戒機らしい敵機が左舷の後方から追尾して來たと感じた瞬間、約三百メートル近くまで急降下して爆擊を開始した、爆彈は何れも右舷の船首を去る約三十メートルの海上に落下、船體に强い震動を感ずると共に破片は船首をはじめ甲板上に飛散し、船體には外見上の損傷はなく、また見張の衞兵一名が輕傷を負つたほか何ら損害もなかつたのは全く天佑であつた、赤十字の大標識の印された煙突の兩側四ケ所及び船首とブリッヂには煌々と電燈が灯つてゐるし、それに同船の標識は、この前敵米機の不法爆擊によつて擊沈された病院船ぶえのすあいれす丸よりも遙かに大きく明示してあり更に海上も明るく視界が開けてゐたので夜とはいへ、どこから見ても病院船であることを見誤ることはないのであつた、病院船ぶえのすあいれす丸の爆擊といひ、また今回の本船爆擊といひ病院船とはつきり知りつゝ鬼畜の如く爆擊する米機の暴虐振りは全く痛憤に堪へない

饅頭報國獻金
燒饅頭製造業組合が三百圓

子供も老人も手をやすませては戰爭は勝てませんと申し合せて饅頭報國を期する京城燒饅頭製造業組合では、一年間少しづゝためたお金三百圓を敵機をうつ飛行機にと代表者杉山留吉氏が七日本社に寄託獻金した

三等車に貯蓄の泉
白石遞信局長、全州を初巡視


『何か話せつて、なにも無いよ、もつと勉強してから話すさ』

歳末の忙しさうにみる白石遞信局長は、全州貯金管理所の開所式に臨席しその足で光州、木浦を初巡視し立春の湖南線を三等車におさまつて六日歸城した

全州貯金管理所は仕事の量からの遠くが開所されるものが開所されたわけで、仕事の實數は平壤と殆と同じで將來は釜山と同數になるだらう、開所に伴ふ地元の後援は大變なものであつたが將來とも貯蓄遞送に協力して頂くやうに賴んで來た、近く適當な家を見つけて厚生施設の完備を期したいと思つてゐる、貯蓄は一般にはうまくいつてゐるやうだが、癖がある、といふのは府、邑、面の協力に正比例するといふことだ、しかしこれも考へてみれば我々の努力が足らんといふことになるだらう、わしの前に腰をかける田舍の爺さんや婆さんが切符と釣錢を財布のなかに入れるのをぢつと見てゐると十圓札をぐるぐると丸めて相當な金を懷にしてゐる、これだけ貯金させても貯蓄はぐんと上昇する

三等車は面白いなといふ白石遞信局長は三等車に拾つた數々の見聞を四月から新たなる目標額に突進する貯蓄に生かすであらう【寫眞＝白石遞信局長】

早起清掃は戰力
けふ突擊運動の打合會

國民總力朝鮮聯盟では陽春三月を期し全鮮に『早起清掃突擊運動』を逞しく展開することとなり、八日午後一時から朝鮮聯盟事務局會議室に關係官民代表者が會合、詳細打合を行ふが、大東亞戰爭が米英を掃き出す一大戰爭である限り、われらはまづ自分の住居はもちろん自分の愛國班、自分の街を綺麗にせずして、どうして大東亞の清掃が出來ようと『早起清掃は戰力なり』の合言葉で二千五百萬の總蹶起を促さうといふにある

君が代を思ふ心の一筋
荒鷲を志し牧山君血書で志願

京城東大門區明倫町一丁目五八ノ六、普成中學校長牧山昶永氏長男牧山君（大東亞學院三年生）は〝飛行機乘りになつて米英鬼畜をやつつけるんだ〟と、さきに陸軍少年飛行兵を志願、去る十六、十七兩日行はれた身體檢査に合格、憧れの大空への第一步を踏み出したが、しかし學科試驗と云ふ難關が殘つてゐるので、ときめく胸に赤誠の閃抑へきれず、自ら日の丸を赤く染めて

君が代を思ふ心のひとすぢに吾身ありとも思はざりけり　牧山

と鮮血淋漓たる血書を認め軍にその決意を披瀝しようと、七日朝本社へ持參、太平洋の大空に飛翔を夢む少年の悲壯な覺悟を吐露した

三上於菟吉氏

【東京電話】作家三上於菟吉氏は心臟病のため七日午前三時卅分埼玉縣北葛飾郡幸松村の自宅で逝去した、享年五十四

氏は早大英文科に學び東京毎日新聞社に入り、後創作に專念しついで東日、大每に『日輪』を發表、つゞいて『雪之丞變化』を執筆して文壇に地位を確保、速筆多作をもつて知られてゐた

本社寄託獻金
七日扱

國防獻金

【陸軍】▲百五十圓 黑川富元町二ノ八四京城燒饅頭製造業組合 ▲百圓 城東區新堂町三四〇新妻多吉 ▲五十圓 中區黃金町五ノ二五八村田喜次郎 ▲五十圓 永登浦町三〇〇石川信子 ▲七圓三十一錢 江原道伊川郡鶴頭面雜石國民學校四五年生一同 ▲五圓 朝鮮〇〇部隊本部永山錦雄

【海軍】▲百五十圓 京城燒饅頭製造業組合 ▲百三十九圓三十一錢 京城府若大方町城南中學校職員生徒一同 ▲百圓 中區黃金町五ノ二五八村田喜次郎 ▲五十圓 永登浦町三〇〇石川信子

飛行機獻納基金
▲十三圓 城東區新堂町二〇四宗國分寺川口寶乾 ▲三圓二十錢 江原道原南公立國民學校教員田里邦彦國民學校四班一同

累計 國防獻金百一萬七千八十八圓二十七錢、飛行機獻納基金五萬五千八百二十二圓六十八錢

戰ふ工場鑛山を訪ねて
勞務管理現地報告（2）

仕事は精神力
山峡に谺す戰鬪命令

午前六時、鋭の寒風を衝き山峡に谺して起床のサイレンは鳴る、それはやまに、けふの戰鬪準備を告げる命令なのだ、あたりはまだ暗いが、選鑛場の窓々からは電燈の光が洩れ三百馬力電機の回轉音が朝の空氣を震はせて快く響く、やがて一里半の山路を越えて通ふ選鑛婦らの高話や交替準備に忙しい職員達の雪を踏む足音、そして終夜の坑內作業を終へて出て來る二の方の工員達の笑ひ聲など、やまの朝は漸く活氣づいて來る【寫眞＝勞務者の社宅と鑛業主中村盛夫氏】

七時、サイレンは再び就業開始を告げて鳴り渡る、夜は全く明け放れ、坑口、選鑛場、事務所と各職場一齊に朝禮が行はれる

國民儀禮に次で山神や神棚への拜禮、皇國民の誓詞と鑛場監督の訓示、それは何處のやまでも變らぬ朝禮である

がその訓示が變つてゐる、この朝の訓示は中村氏からたゞ一言

『けふのやうに雪の深い日は朝夕の往復に十分氣をつけ怪我をせぬやう』と、それだけだ、そして選鑛場では特に

『けふは仕事も少し早目に切上げて部落から通ふ娘らはなるべく明るいうちに歸へれるやう』と附加へたのであつた、それは所謂訓示にありがちな新聞記事の反復でも、時局用語の羅列でもない、しかし寒風のなかにあつてこの短い訓示と激戰口調を以て綴られる長談一席と何れが果して彼等の胸にコタへるであらうか、は蓋て言ふまでもあるまい、朝禮が終れば各作業場は各々一齊に活動を始めるが、一體鑛山作業、鑛山生活とはどんなものか、危險視され文化と懸隔から隔絶された不自由な世界のやうに思はれ勝ちなやまの生活は、果してそんなものであらうか、では以下戰ふ勞務者と中堅職員から直接語つて貰はう

◇金元根氏(ヨシ)＝鑿岩工＝私は三年前まで內地で建築業をやつてゐたが、こちらの工場に父親と一緒に來てそのまゝ落ちついたものです、最初はどうも勝手が違つて困つたが今ではどうやら一人前の機械夫としてやつてゆけます、働く場所としては坑內も坑外も同じことですが坑內は冬暖く夏は涼しいのでどちらかといへば坑內がいゝです

◇金仁福氏(ヨシ)＝鑿岩工＝この山はまだ四年目ですが鑛山は廿二の時からです、同僚で働くのも同じだがあまり樂々するのも考へものです、家族は五人ゐますが此處に來てからどうにか生活も落つき多少の貯金も出來ました、鑛山が危險などといふことはないが

◇山下友一氏(ヨシ)＝採鑛監督＝私は郷里の小倉で菓子屋をやつてゐましたが時局柄閑暇を持つやうになつて神谷君と一緒に同郷の所長を賴つてやつて來たわけです、十七年の九月からなので未だ二年にもなりませんが、早く商賣に見切りをつけて飛び込んで來て良かつたとつくぐく思つてゐます、今考へても商賣がうまくいつてゐたときは多くジメジメした氣持でしたが今は直接國家の手助ひをしてゐるといふ感じで本當に生甲斐のある生活をさせて貰つてゐます

◇神谷信勝氏(ヨシ)＝採鑛監督＝私も同じく小倉で魚屋をやつてゐましたが魚屋と鑛山では仕事への張合が違ひます、それに此處では仕事も割合に遊ばせて貰つてゐたやうなもので別に辛いといふやうなことは全然考へませんでした

◇舩越八郎氏(ヨシ)＝工務部長＝僕も鑛山は初めてです、尤も土木をやつてゐたので、全然縁遠くはありません、まだ昨年の七月からです、今は毎日坑內に入つてゐますが危險といふことは絶對にありませんね、それから鑛山へ來てつくぐく感じられたことは仕事は決して技術ではなく精神力だといふことです、山下さんや神谷さんが一年も經たず立派に採鑛に當られるのもそれ故でせう、下手な細工よりも仕事は微くしりるこれだとも思ひました

◇金原吉氏(ヨシ)＝支柱夫＝別に困るやうなことはないが、米も五合貰つてゐるし食べきれない位です、出來れば石鹸と酢が欲しい、作業衣がもう少し配給して貰ひたいもので、仕事は少々高くてもいゝから丈夫なものが欲しい、國防獻金の首途當つてゐるが仲間のうちには廿一歳で十八圓國防獻金してゐるものもある

◇梁浩相氏(ヨシ)＝勤勞報國隊員＝九月と十月の二ケ月來てから歸つてゐるが又昨日から來ました、別に不自由はありません、合宿には碁、將棋、トランプなどがあり文庫には本も澤山あるので…

◇姜具父氏(ヨシ)＝鑛夫監督＝最初に入つて來た人は採鑛現場の片づけなど二ケ所に纏めて働かせ先づ坑內に慣れさせます、一週間も經てば慣れ梯子の昇り降りも平氣になります

◇高山康氏(ヨシ)＝選鑛監督＝勤勞報國隊の連中はどうも時局認識がない、昨日から來てゐるのは商賣が多く米の供出が嫌かつた地主が多いやうだが、服裝から見ても如何に來たのか見學に來たのか判らぬのがある、それでも地元のものなら鑛業との連絡などが旨くゆくのでよいが町でブラブラしてゐた連中は小生意氣だけで中々與ひにくい、地元のものでも郡や愛國班で何をしてゐるのか國民儀禮さへ知らぬものがある、此際國民儀禮も覺え誠實のことも少し判りかけた頃に歸つてゆくがあれでは又歸つてからのことが思ひやられる

◇竹中俊三氏(ヨシ)＝勞務課長＝實際、報國隊を扱ふのは難しい、此處に新しく入つて來る者は眞面目なものでなければ駄目なのです、それは古い連中が眞面目なので不眞面目な者はすぐに引き出されてしまふわけです、ところが報國隊は追ひ出すわけにもゆかず、かといつて强くも出られない、それも期間が長ければ訓練の方法もあるが短期間ではなかく難しい、今のところ彼等の監察で管理して貰つてゐるやうなものだが、何れにしろもつと期間を長くして戻る際は强くも出られるやうにして貰はねばやり難い（中村部北鑛山にて寫眞は鑛發鑛長）

備へよ心の服裝
けふ、巻脚絆とモンペ

敵は總反攻の野望を露骨にあらはし、わが領土の眉邊にその魔手を伸ばして來たが、けふ八日十二月の大詔奉戴日を迎へて一億總蹶起の戰鬪配置の覺悟をかためると共に、神州絶對不可侵の皇紀二千六百四年の歷史に脈々と沸る民族の血を蘇らせて國土防衞の態勢に鐵壁をほこる、半島は大詔奉戴日のこの日總蹶起、男子は戰鬪帽に卷脚絆、女子はモンペの身構へで『敵機來らば何時でも來れ』と空の護りの陣に戰意を昂める

創意と工夫 ④
研究は增產の路
威力を現はす甲皮糊引機

生產能率增進は既に資本主義時代の無限の營利追求をもつて貫き通づけるべきものではなく、また單に儲かるための生產增强は今日の國家が要求するものではない、生產能率の向上は儲かることが目的でなく國家的要請に依つて初めて本來の姿に立ち返り得るのである、儲からないから生產能率はあげなくともいゝとの考へは既に勤勞人の頭から拔本的に拭はれ去つた筈である、だが未だこの觀念に囚はれた一部企業經營者はないだらうか、これは決して損得を度外視した考へからいふのではない、營利のための生產能率が今日問題に是正されねばならないからである、明確な國家目的、企業の國家性に徹することは銃下の皆國する生產力の飛躍的增强には根本的理念である

京城府中區西大門町二七六、中央商工株式會社鈴塲監督田武雄氏(ヨシ)も布靴類の甲皮糊引機を考案した所で京城商工會議所の表彰を受ける一人である、氏は昭和十二年五月から同社に入社、現在に至る八年間鞄類の監督として社內の製造に自ら當つてゐる人、生產品そのものは直接國家的兵器ではなくとも、創意工夫の心掛けは今日國家が要求する勤勞人のそれとなんら變るところはない、創意工夫の立場から今回表彰される理由もこゝにある、氏が考案した糊引機なるものは極く簡單な仕組みとなつてゐるが生產能率の向上からみた場合はすくなからざる威力を發揮してゐる、即ち從來は布靴類の甲皮糊付は小ブラシに糊をつけて甲皮の縁に塗りつけて來た、純然たる家內工業の域から脱し切れない原始的な作業振りであつた、それ故熟練工の一人があげる能率といふものもせいぐ一日一百足程度であつた、これに憾みずこつくと工夫を凝らし小規模ながらも機械化を企て終に今日みる機械となつた、これによつて糊の消費量は從來の三分の一、一人の一日の能率は五百足と飛躍した、創意工夫のあるところ必ず生產增强の凱歌が擧る

銃後は常備軍
產業軍隊の親、高松氏來城

地主よ土に還れと增產の陣頭に打て全國的な郷土訓導人が叫ばれる秋『國民產業軍隊』編成を提唱して十年一日の如き產業運動に挺身する日本產業元日大教授高松敏雄氏は、この程來城、七日宿泊中のホテルで次のやうに語つた

產業軍隊は國民の國家的統制により國民の生產的訓練をなし然も一たん緩急國家危難の際は一死奉公に挺身する國家の常備軍である、子供は國家のもの民族のものであつて個人のものではない、子供は國家に於て全責任を以て養成せねばならない、私は物心一如の建前から百姓もやり、漁撈もやり、鑛山もやつた、眞に大東亞建設の精神を涵養に勤勞によつて物を生み出さねばならない、昨今では農業生產責任制により地主に對する責任數量も割當てられたが、これは當然である、日本では昔から由緒ある主は勤勉の農民には樂を與へ惡地主や怠け者は罰することによつて農村生產を綜合してゐた、今や大地は國家の大事な預りものだといふ精神が農民に徹底する時が來た、この根本精神が徹底した時、決戰下の增產は飛躍するであらう

蓄電池極板再生出來得
セパレーター あり
（壽命新品同樣、再生率七十％）
（照會）
京城府鍾路區通義町三五番地
朝鮮電機工產株式會社
電話光化門③一九二〇二七

結核病專門 厚生醫院
京城府西大門町一ノ二八 電話光③三三四一番

日本ニュース 特報 第百九十二號
（內容）眼のあたり見る ラバウルの血鬪（同時錄音）
社團法人 日本映畫社
社團法人 朝鮮映畫配給社

產婦人科 醫學博士 森川益夫 森川病院
南大門通 電話本局②三三二二番

第貳拾四期貸借對照表 海東織物株式會社

運搬 一般貨物 引越荷造 德山運搬組 電話本局三五七一・三九五一番

性病科專門 洪震求醫院 (光)494

ミシンの御用命 ミシン 萬總ミシン商會

神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎 醫學博士 明柱完

毛染 永久に毛を染る

耳鼻科 醫學博士 具滋爀 京城府西大門町一丁目

神經科精神科 原病院 精神病無料相談 每週火木土正午～2時 京城清涼里町48 電話東⑤2643

蟲下し パラジリン錠 有名藥店にあり 元賣捌 三共製藥株式會社

早起清掃は戰力

洋樂レコードは三洋堂へ 各社各種最新盤 本町二丁目 電本七〇〇八

時節柄 紙屑は燒き捨てずにお拂下げ下さい お國の爲に 半島紙源 小坂八郎 電本②三七四七

電氣蓄音機、擴聲機、ラヂオ、直しても直しても直らぬ どうしても直らぬ物ならどうぞ國際無電へ！ 國際無線電化研究社 京城鍾路五ノ四

佛法は釋迦に問ひ 無線と電氣は國際無電へ！

京城 都藥房 電本七四八二

瀨戶醫院 瀨戶潔 京城府旭町二丁目八番地 電話本局②二四九八番

測機(含精密測量製圖器機) シノサキ測量器機部 朝鮮總代理店 京城本町二丁目入口 電話本局②一八六番

海員養成所 朝鮮總督府遞信局

旗 各種旗、腕章、帽章、徽章、メタル 朝鮮美術品製作所旗部

學童出陣に大いなる感激

城大の庶務室で鬪ふ馬場さん

はたらく女性 ⑧

男ばかりの世界―城大學園の大きな世帶を動かす縁の下にも、しなやかな女性の機手は動いてゐる

本部や各學部の庶務係の事務或は各研究室、圖書館などには、女子研究生以外の女性たちがまめまめしく立ち働いてゐる、更に城大病院には凄壯な勤勞女性大集團が清淨な白衣を纏つてゐる、この中の一人―

同醫學部庶務の紅一點馬場とみ子さん(二三)=京城鍾路區通洞四ノ三=が技藝、打字等の實務教育を身につけて同所に職を奉じてより來る七月には滿五年になる、この間學園としてはかつての數十年にも當る大變換を遂げた、この目まぐるしい五年間を庶務係で、女手としてはたゞ一人仕事をし續けた馬場さんの感懷は他人の推測し得られない深いものがあらう

『感慨無量です』と短く五年間の感想を洩すその短い一句の中からも、限りない追憶をくみとるには充分であつた、五年前の學徒は眞理追求のみではなかつた、若者血氣の〃ストーム〃が學園の諸所を暴つた、この合間にも非常時の聲に運ばれる緊迫感は年々と學園にもう押し寄せ、昭和十六年

繰上げ卒業と 共に數年

半島出陣學徒 にはつき

りと見出した、『平凡』から拔け出でなかつた學徒達が營門へ嚴然たる歩武を運ぶ姿は今更の如く學徒達を見直した『灰色の學生』の歪められた社會の對學生觀は馬場さんの眼前から次々と拂拭されていつた『眞の男性』『眞の學徒』は馬場さんの眼には大きな喜びとなつて映つた、豫科から進んで來た一年生が日進月歩一人前に成長してゆく姿は固定化した自分にも顧みるものがあつた、四年間の研鑽を全うして學園を去る姿をみる度に成長のない自分を顧みて『私も高い精神的な糧を求めなければ』と自ら誡すのであつた、更にこの氣持は、學園からお召しにあづかつて、營門へと眞一文字に馳せ參ずるいまの學生達をみては別個のもう一つの決意を痛感せしめるのであつた

『校門を出れば直ちに中堅として、この社會の運營に捧げる學生達は、いま第一線へ、或は國家產業の部面へと飛躍して行く、それにつけても銃後をしつかりと護るものは女性だ、更に第一線に出向いた後これらの人達を補給する のは私達の手で、如何なることがあつても完遂せねばならないと日がたつにつれ切實に感じます』と語る馬場さんの表情は嚴然たるものがあつた

『通學乘車券購入證明書を下さい』と窓口から一學生の明朗な聲がかゝる、帳簿からペンを離した馬場さんは明るい顔で一枚の紙を手渡した『有難う』と元氣よく出て行く後姿に『この頃の學生達は案外元氣でせう』と說明を加へる馬場さんは何時も變らない明朗潑溂な働く女性であつた【寫眞=職場の馬場さん】

イボ、魚の目、ホクロ 痛まず取れる
イボコロリ
・50 1・00 各藥店ニアリ

寸秒を競へ增產戰

敵擊滅の皆勤運動

工場聯盟仕奉隊

【開城】苛烈なる決戰下戰力增强を圖るためには各々職場における指導統制を確立すると共に產業戰士の勤勞意欲を强調して生產能率の飛躍的な向上を企圖するにあると開城府聯盟では八日の大詔奉戴日を契機に五月七日迄の三ケ月間に亘つて左の要項により工場聯盟仕奉隊第一回皆勤運動を實施することになつた、これに呼應して府內十四ケ工場二千三百名の仕奉隊員は總蹶起、玉砕精神をもつて戰力增强の增强に突貫することになつた

一、各分隊單位の皆勤競爭を行ひ皆勤分隊は各仕奉隊において之が表彰を行ふ

二、仕奉隊未編成の事業場にありては本運動を契機とし仕奉隊を編成する

三、表彰に當りては隊の親睦厚生を圖る方針を以て之を行ひ賞金を授與する場合は隊員一名當三圓程度とし其の使途は隊員の慰安向上、錬成等の費用に充つるやう取計らひ、世帶に對しては其の主婦及び家族をも表彰するやう必ず考慮する

四、仕奉隊編成一覽表を作製し班員の氏名を場所に揭示し各隊員をして班の所屬を明確ならしめる

五、各隊員に對し缺勤又は遲刻早退等が如何に戰力增强に影響する所甚大なるかを自覺せしめるため朝禮其他の機會を利用し皆勤勵行の訓話をなし各工場內に氣運釀成のためポスター、事業場全隊の出勤成績等を適宜揭示する

六、本運動の實効を擧げるため隊員通勤班を編成し指揮者を任命し一定の場所に集合の上出勤せしむる等の方法を考慮する

官吏訓を配布

鍾路署では決戰官吏の鑑ともいふべき『戰時官吏服務令』の七條目全文を半紙に印刷、七日管內十六ケ所の交番に配布して壁に貼り付け、一日三省、銃後警防陣の强化を期すことになつた

戰ふ生活設計へ

府內三區で婦人座談會開く

京城府では九日午後七時、城東國民館を振り出しに十六日午後一時龍江國民館、廿六日午後七時濟川町濟川會の三ケ所で日婦理事、方面委員、區町總代者が出席して半島婦人約百五十名宛をかこんで座談會を開催、決戰生活の全面に亘る打合、指導を行ふこととなつた

台所をあづかる婦人の使命は家計の決戰生活への切替へと共に愈々加重して來た、殊に半島婦人層は徵兵制により軍國の母としての重大なる責務と同時に生活の最高度の合理化が喫緊の問題であるが、戰ふ銃後の基底をしつかり護る婦人が徹底した自覺と認識と相俟つて初めて盤石であると

月曜錬成會

西大門區役所では七日朝八時から定例月曜錬成會を朝鮮神宮で擧行、戰鬪帽、卷脚絆の姿も凛々しく全職員が神殿に額き、神宮大前では公吏の座右銘『公吏服務紀律』を三和區長の先唱で一同力强く奉唱、決戰下未曾有の完遂を誓つた

奧村五百子追悼會

【仁川】明治の女丈夫奧村五百子刀自が逝いて恰度卅七回忌に當る七日午後一時から仁川願淨寺において追悼會を嚴かに執行、その偉業を偲んだ

優賞盃を献納

【仁川】仁川第十二回卒業生田村博見さんは在校當時の競技から賞與の優勝盃と母校賞與の優勝盃各一個を七日本社支局を通じ献納した

府郡で推進懇談會

勝拔く貯蓄獎勵打合會開催

京畿道財務部では國民貯蓄の決勝的增强を期し貯蓄運動の組織的展開を行ひ從來比較的貯蓄組織の乏しかつた勞務者方面の組織を强化して貯蓄戰における落伍者の絶無を期するは勿論國民貯蓄組合の發展を確立するため道內の各府郡を歷訪擔當者を集め貯蓄推進に關する打合會を七、十一、十四、十六、十八日の五日五回に亘つて開くことになり先づ七日の第一回打合會は午前十時から京畿道財務部に京城、仁川、開城の三府擔任者を召集、池田財務課長統裁で開催した

今回の打合せの重點は特に增稅前における諸物資の買溜防止並に貯蓄へ振り向ける方策の研究で十八年度目標額の突破へ採るべき對策、模範貯蓄組合の活動促進の時期、並にその具體的方法、自由勞務者貯蓄組合の普及徹底、職域國民貯蓄組合の擴充强化、國民貯金の普及、第二回發行愛國債券の消化等、極めて現狀勢に對應する重要なる項目だけである

これによると目標額完遂のために各府面長は府郡における督勵方策をよく呑み込み各戶に對する指導督勵を行ふと共に高額所得者に對しては一段の特別指導を加へ官民一丸とする貯蓄推進懇談會を開催、貯蓄增强の機運促進を圖ると共に模範貯蓄組合の活動促進、貯蓄組合の成績は三月末迄に道へ報告することになつてゐる、更に今回來年度よりの新な試みとして愛國班を通ずる國債債券の消化の一部は國民貯金として扱ひ同時に國債貯金に代替せしむる筈であるが、この方法は京城、仁川、開城の三府に限られ漸次擴張することになつてゐる、一般勞務者は從來の組合を强化し、更に組合に組織されてゐなかつた所はこの際强力に勸獎して二月中には結成させることにしてゐる、豫定組合數は道內に尙未組織の勞務者八百七十四に對し未だ三百五十が結成されてゐない實際でこの推進擴充を徹底的に行ふことになつてゐる

今一息の頑張り

道の貯蓄成績、目標の八割突破

京畿道一月の貯蓄成績は八百九十二萬九千圓で十八年度の累計額はこれで二億八千五百卅三萬三千圓に達し、目標額に對し八割二分の實績を擧げたが道當局ではあと一息の頑張りを道民に望んでゐる、なほ一月中の各府郡の成績を見ると次の通り(括弧內が一月中の成績で他は累計)(單位千圓)

京城(八三二)二三二、八四三 仁川(二七八)一七、〇一〇 開城(一〇五九)四、〇九二 高陽(一九〇)一、二〇七、廣州(一二三八)八五、楊州(三[illegible])五一、九九八、漣川(一二七)一、九九五一、抱川(三七)一、九九五六、加平(一七五)一、九〇三、楊平(一七八)八七二、利川(三九三)一、五五六二、安城(一二〇)八二一、龍仁(一四〇)一、三六一、平澤(三六三)一、七三九、水原(三五四)五、二六七、始興(一一八)一、三三五、富川(三七八)二、四四八、金浦(一三三)一、五五五、江華(一七五)八二、坡州(一四四)一、一五四、長湍(一七八)一、〇一四、開豐(四一四)一、三五六、計(八九二九)二八五、三三三

電車運行に全力

府民の協力をまつ

京電運輸部長 坂本茂

今回の增發では從來の乘車制限をすることとなりましたが、府內電車においては乘車を制限することは輸送上殆ど不可能で寧ろ乘客の交通道德に俟つよりほかないところに惱みがあります、乘客整理の方法として、車輛の增備は現時局下に早急には望めませんし、運轉速度の上昇とか、乘換停留所の制限とかも運行上むづかしい點がありまして結局現在設備されてゐるものを能率的に使用するより外ないのであります、さてこの京城の一日の乘車人員はざつと五十萬人で、特に混み合ふ朝夕の急行時間に於ける乘客數はその五五%の十七、八割を占めてをりまして官公署、會社銀行の出勤、退出の時間を調整出來たと存じてゐます、次に輸送力增加の點から常に心掛けてをることは運轉回數の增加でありまして、一台々々すし詰めにせず、適當に乘せて早く發車させたいのです、これには乘降を敏速迅速にして頂き、乘つたら中へつめてもらひたいのです、それから消極的緩和の手段として、不急不要の乘車を控へまた急用があつても短距離は步いて頂き遠距離の人に讓つていただきたいのです、今度運轉回數增加の一助にと從來の地上勤務員の外に男子の移動整理隊ともいふべき一隊を編成して乘降の手傳ひやら地上勤務員の應援、事故の防止等について働かせるべく目下整備方面で試みてをります、漸次移動して全線に及ぼさせたいと思ひますから御協力を願ひます

御注文ばかり申上げましたがこちらの至らない點も多々あります、例へば從業員の應待、言葉の拙劣、乘掛け降掛け發車に困るご迷惑、その他動ける車は全部動かす狀態で車內清掃の不行届、資材入手の困難から數ケ所の修理が行届かなかつたりしてご迷惑をかけてゐる點は申譯なく存じてゐます

なほ運轉系統についてお訊ねを度々受けますが、これは私どもが常に交通狀態と手持車輛とを睨み合せて公平に適してゐるつもりでありますし、また監督官廳の御指示によつて迷惑のないやう努めてをります、部分的に折返しや方向變更等の際に現場員の不手際はありませうが、近頃ではどの路線も終點まで運轉がつゞいて折返しや方向變更も出來なくなりまして困つてをります【寫眞=坂本茂氏】

步道

待避壕が掘りめぐらされたために、急に狹くなつた步道を左側通行もせずに三人、四人と連れだつて、交通道德を守る人々に迷惑をかけるものが多くなつた、殊に若い女性が平氣で右側通行してゐるのが目につく、時を惜しんで馳けづり廻る人にとつて、これほど不愉快なことはない、何がための編成であり、正常步調かをよく考へてみて、此處で戰ふ國民の秩序を守りたいものである

勝チャン日記 17 岩本正二

服裝の更生は死藏品で

日一日と苛烈さを增しつゝある現下の戰局に際し、一億玉砕の決意を以て戰爭の貫徹をはからねばならない、我等は自由經濟當時の生活樣式を一擲し、直ちに戰時經濟に轉換させねばならない、そこで國民一般の衣料を簡素化して朝鮮の特殊事情を考慮し、士氣の昂揚、能率の向上をはかり、現下纖維資材の需給關係にかんがみ、積極的に衣料資材の節約を圖らねばならない

家庭における衣類の自給自足の道は、先づ死藏せる衣類の更生である

1 男子衣料

國民服乙型を原則とし、背廣の新規仕立をやめ、從來の背廣の更生につとめる、鮮服は周衣の紐をボタンとする

2 女子衣料

和裝の仕立は短袂に依り褶襞をなし、極力婦人標準服となし、鮮服は各紐類をボタンに替へる、尙婦人營農者としてはモンペを常用し、何時如何なる場合の空襲にも備へるべきである

以上のやうに男女とも徹底した衣生活の簡素化を圖り、戰局下にあつては見榮を滿足させるに過ぎぬやうな衣生活は到底許されぬのである、さればこそ戰時衣生活の簡素化が叫ばれるのであるが、その實施に當つては飽まで日本的な簡潔美を失はずに、戰ふ日本にふさはしい戰時衣服に改めるべきである

京城服裝修理業組合 常務理事 金光敎吉

府營市場入荷狀況

(二月五日、六日)

品名	入荷數量	小賣値(百匁付)
大根	四、五〇〇〆	一一錢(普通)
〃	四七、六五〇〆	全南外
溫床白菜	九九〆	四二錢
ほうれん草	五三九〆	一八錢 九錢
ネギ	三、三二二〆	一八錢
蕪根	二六八〆	一七錢
溫床新菜	二〇三〆	四三錢
牛蒡	六五九〆	二六錢
モヤシ	八三〆	八錢
林檎	一四、一一〇〆	二二錢

家庭問答

問 都市疎開方針に順じ營業場所を地方に移轉したいが、どんなものでせうか

答 都市疎開や企業整備についての當局の具體的方針が未だ發表されてゐませんから今のところ何とも申上げられませんが、營業場所の移轉は通常の場合企業許可令の適用を受けて認められません、詳しいことは道商工課に御問合せ下さい(道商工課)

女はモンペで

千人針

街頭を濶步する婦人の決戰服裝について は各方面で論議されるが、きりつとしたモンペ姿の板についてて來た反面婦人の美風を裏切るかのやうな奇怪な服裝が時折街なかで大衆の非難の眼を浴びてゐます、活動に便利な服裝とは決して『男の服裝』をすることではありません、男子のズボンなど使用する際には必ず下部を絞つて用ゐることで男裝の麗人を眞似て男ズボンをそのまゝ穿いた婦人が近頃めつきり增えた、ちよつとした心の隙間から謀略の手は伸びる、ご用心ご用心【寫眞=みつともない服裝】

闇の女を一掃

鍾路署では數日前から一齊に街の惡の蟲退治に乘出したが敦義町を中心に七日までに檢擧された闇の女は廿四名、仲介者五名、貸座敷の主人六名の多數にのぼり遊客も數名に過ぎた、殊に遊客の大部分は知識もあり、社會的地位も高い者で、同署ではこれら時局を辨へぬ不屆者に對する鐵槌は一段と强める方針である

なほ闇の女は嚴重說諭のうへ保護者に渡すことになつたが、その中身寄りのない者は朝鮮軍需工場の產業戰士として更生させる方針である

訂正 六日附朝刊四面『奪行で勸迎』中卅五圓は三百卅五圓の誤りにつき訂正

郡において臨時に實施してゐる戰時貯蓄も實施上色々な支障があつたので今後は左の標準に基き實施することになつてゐる

▲純ゴム靴一足に付、一圓▲其の他靴一足に付五十錢▲綿布及人絹類一ヤールに付、一圓▲清酒一升に付五圓以上のもの二圓、一升に付五圓未滿のもの一圓▲合成酒一升に付、一圓▲ビール一本に付五十錢▲砂糖一斤に付、五十錢▲牛豚肉、百匁に付一圓

中等女子音樂會

朝日新聞京城支局主催の第一回京城女子中等學校音樂大會は決戰紀元の佳節をトし十一日午後一時から府民館で興行されるが、出演および曲目は左の通り

君が代、紀元節(會衆一同) 1 合唱『ほろほろと』『頌東郷元帥』彰德家庭 2 合唱『青空行進曲』梨花高女 3 獨唱『冬の山』『山のあなた』江順玉(培花高女) 4 合唱『國に誓ふ』『國の華』第三高女 5 合唱『名殘の柿』『大日本の歌』淑明高女 6 鮫由演奏『銃後の花』女子實業 7 合唱『かつらじと』『螢來い』『征け學徒』祥明實踐 8 合唱『愛國歌朗詠』『けふよりは』第一高女 9 ピアノ獨奏『荒城の月を主題とする變奏曲』韓聖順(貞信女) 10 合唱『大君の御楯』『世界の果までも』德成女實 11 合唱『ほろほろと』『さいら』同德高女 12 合唱『愛馬進軍歌』『あをによし』『すめらみくさの歌』『征くぞわれら』南大門高女 13 獨唱『かつらじと』『仰ぐ忠靈』淑明高女 14 合唱『白衣の勇士』『戰ふ少國民』同德高女 15 合唱『春の唱』『國に誓ふ』明倫高女 16 合唱『愛國行進曲』『東亞の曉』京城第二高女 17 合唱『淑女の讃』『戰に擊滅』女子商業 18 合唱『仕事の前に』『運命の窓』進明高女 19 吹奏樂『海の進軍』『支那の夜』同德 【攻擊】 淑明高女 瑞雲樂隊 梅花高女『海行かば』會衆一同

椰子 (165)

海野十三(作) 村上松次郎(繪)

宇宙艇の竣工 (六)

それから二日後、宇宙艇第一自由號の竣工が、世界の隅々にまで發表され、十二ヶ月を費やしてきたアメリカ國民は、宇宙艇に對し出發命令を下した。

もちろんそのことは、一時間と經たないうちに、全世界に告知された。

どうなることだらうかと、全世界の視聴は、この宇宙艇の出發に集中された。その日の午前十時、つひに宇宙艇第一自由號は、大地を蹴つて天空に向け、舞ひあがつたのであつた。その光景は、想像してゐた以上に壯觀を極めたものであつた。

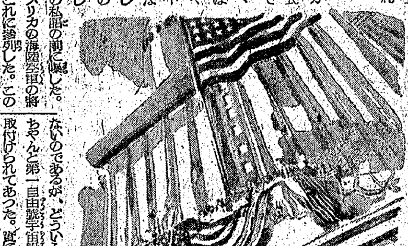
進航式のために、宇宙艇が突立つてゐるところから稍放れた本館の屋上に、式場が設けられた。

そこには、地球アメリカ宇宙企業株式會社の社長であるコツクマンも、はるばる紐育からやつてきて、トマトのやうな赤い顏、そしてビール樽のやうに突出した腹を觀衆の私語の前に曝した。

また、アメリカの海陸空軍の將官も、多數これに參列した。この第一自由號宇宙艇の設計者として、この日大統領から特に空軍代將の榮譽を授けられたカークハム博士は誰よりも勝ち誇つたやうな笑顏を見せて、觀客の間を縫ひまはつてゐた。因に彼は、この宇宙艇の機關長として同艇に乘込むことになつてゐた。

エンヂンは、その朝まだ明けきらぬ午前四時から廻轉を始めてゐた。もちろん實際の離昇はやらないが、それと同等の壓力を持つたネオンガスでもつて廻轉試驗が行はれてゐたのである。

エンヂンは、頗る好調であるとの報告が五分毎にマクドナルド艇長とカークハム機關長とに報告された。兩人とも、ますます機嫌よくしてゐた。



午前九時、豫熱器と燃燒器とが働き始めた。また噴射用の燃料は、雜探式の運搬箱の中にすつかり填めこまれ、あとは釦さへ押せば、燃料はエンヂンの中に押出されるやうになつてゐた。

もしもこのやうな裝置を、わがタラセア航研の自黒博士やその他の所員が見る機會があつたとしたら、彼等はきつと舌をひねつて考へこんだにちがひない。といふわけは、こちらの裝置は、わが航研がかねて設計中であつた宇宙艇の工號と全く同一のものであつたから。しかもその機密は、全然外へ漏れないやうになつてゐたし、その圖面が盗み出されたといふ報告も ないのであるが、どういふわけかちやんと第一自由號宇宙艇の中に取付けられてあつた。實に奇怪なことであるといはなければならない。

午前九時五十五分、遂に[illegible]本館屋上の式場に立つコツクマン社長の指によつて、ぐつと押された。

と、たちまち喊聲が起つた。

濛々たる白い噴煙が、宇宙艇の下部をくはへてゐる大ビルディングの屋上の隙間からふきだして、瞬間のうちに宇宙艇はすつかりその濛氣に包まれてしまつた。

午前正十時、社長は最後の吉に黄金の熊をとりつけた綾錦な開閉器の柄を握つて、ぐつと力を入れた。その瞬間、宇宙艇は莊嚴なから浮き上つたのである。

ラジオ 7日

第一放送 朝 ▲六・三〇(城) 今日のお知らせ▲七・〇〇體操、君が代、詔書奉讀(內閣總理大臣東條英機)▲七・三〇(城)大詔奉戴日常會の時間『決戰に處する國民の覺悟』京城在勤海軍武官海軍大佐松本一郎(朝鮮語通譯)國民總力朝鮮聯盟弘報部主事芳村香道▲九・四五戰時保育所の時間 ウタノケイコ『ユキコンコ』(二)岸田シオリ▲一一・〇〇國民學校放送『三年生の時間』『進め日本少國民』東京子供唱歌隊ほか▲一一・四五職場向音樂▲一一・三〇兵隊さんの時間 ハモニカとマンドリン、朗吟 書

夜 ▲六・〇〇少國民の時間 シンブン、我等の國史『旅順口閉塞隊』原勝外▲七・〇〇詔書 吹奏樂1『軍旗の下に』2『南風』3『陸軍航空の歌』陸軍々樂隊、物語『採炭夫』但馬絹田▲九・〇〇長唄

第二放送 夜 ▲六・五〇吹奏樂 1『大日本』行進曲 2 大東亞戰爭海軍の歌 3 大東亞陸軍の歌▲七・二〇決戰學園見學(釜山入中)『梨花女專の女子青年訓練所指導者養成狀況』毛允淑▲七・四〇皇國二千六百年史(六)『武門の興隆と源平の二氏』司空楨▲八・〇〇愛國歌謠『撃ちてし米英』2『目指すはワシントン』總力回覽板『二月の卷』時事解說▲九・〇〇(東)國語普及の時間 中山明子、梅園純子

京日案內 料金(前金)

一號型(二十字以內)一件一回稅込 二號型(二行)金[illegible] 三號型(三行)金[illegible] 求職一號型[illegible] 姓名在社の御照會は午後四時迄に廣告部へ御問合せの事

倉庫 貸りたし 坪数二〇坪一五〇坪前後 本局六四九三 中川迄
看護婦 及見習募集 看護婦書持參本人午前中來談 科女子實業學校前 入る
看護婦 外科婦長 外科に多年經驗ある者 府清凉里町一三八 京城大和醫院
女中 入用本人來談 京城府中區黃金町 あかつき旅館
女中 求む 京城府中區 龍山旅館 電龍七二二
貸事務所 京城府南大門通 本局六五六〇
貸間 南山町二丁目十五ノ伊
求貸家 貸又は賣買 大小を問はず 當方勤人夫婦 電本局六五六〇
歯科 京城府 松山
賣家 二階建 電光二三五番
賣家 見面町三ノ五 二十二坪 四十五坪建物 電光二三二五番
乘馬 讓受けたし 電本局四〇四三 山本
賄付 貸間 三坂國民學校正門前 吉池
讓渡 レコンピア蓄音器レコード付き 一四二番地 吳方
看護婦入用 池上病院 櫻井町一ノ一 電本二五五〇
電蓄 買ひたし 京城府 中央區 文
歯科 代診技工採用 大邱歯科(電本二六七二)
貸事務所 京城府中區 金田
配達員募集 國民學校卒業者にして通勤可能なる者 京城府中區 新井藥品工業
新井藥品工業 株式會社
貸家又は賣家 旭町 南山町方面にて十間以上
見習工員 電龍一〇九九番
女子工員募集 朝鮮武田藥品
求婚 電東二九一六番
タイピスト採用 京城府中區
三中井人事部
集金係募集
女子事務員採用 村木時計店 本町二
三越女店員募集
求タイピスト
賄婦採用
女子事務員採用
タイピスト採用 サンエス商會
求賣工作機械
謄寫印刷は 共同謄寫印刷
決算、淸算、會社設立 大藏大臣認可、計理士 京城計理事務所
荷造包裝 引越荷物及機械類ノ 興亞社へ 電話本② 一四四七
住宅 賣
タイピスト一名採用
貸住宅を求む
社員
タイピスト採用
貸家(鮮式)
求應接室セツト
住宅
貸事務所を求む
賣地
見習工
タイ
洋屋
求貸倉庫
貸住宅
見習看護婦
貸事務所

東洋劇場 劇團星群 第二週
大陸劇場 九日迄休館致します 十日より あの旗を擊て
第一劇場 新生劇團
京日文化劇場 私たちの戰ひ 日本ニュース 皇國の爲めに
中央劇場 春に備へて 日本ニュース モンペさん
城寶劇場 北の航空基地 勝鬨音頭
京劇 春に備へて 日本ニュース モンペさん
喜樂館 丹下左膳 文化映畫 日本ニュース あきれた日萬圓
明治座 北の航空基地 日本ニュース 勝鬨音頭
若草劇場 若草歌劇團
朝日座 アシベ演藝團
浪花館 日本ニュース
和信映畫館 日本ニュース 私達の戰ひ 銃後の戰術
新富座 漫畫映畫決戰大會
城南劇場 龍虎檜騎隊
桃花劇場 マライの虎 日本ニュース

第壹期決算報告 朝鮮肥料開發株式會社 [illegible]
徐齒科 京城府清進町二八(京保前) 大山泰弘(徐丙瑞) 電光③六九一番
第七期貸借對照表 [illegible]
第參拾貳回決算公告 株式會社 天香閣 [illegible]
大陸護謨工業株式會社 [illegible]
第拾參期貸借對照表 京城府 泰昌織物株式會社 [illegible]

橫濱專門學校 機械工學科・電氣工學科・工業經營科 高等商業科・貿易科・法學科 試驗地 橫濱・名古屋・京都・大阪・廣島・福岡 (校則ハ四錢切手封入照會)橫濱市六角橋

航空科學專門學校 財團法人國防理工學園經營 募集人員 航空學科 物理學科 一二〇名 願書受付期間 二月中 ●詳細ハ規則書參照(四錢切手貼付住所氏名記載ノ封筒同封請求ノコト) 出願及照會先 靜岡縣清水市駒越別府 本校

研數專門學校 給費生 二月廿日(日) 一般入學者 三月廿五日(土) 物理學科(晝)(夜) 數學科(晝)(夜) 此日に受驗し得 入學志願者 詳細規則書要四錢切手 東京・神田・西神田一ノ三

文部大臣指定 日本高等獸醫學校 入學資格 中學校、實業學校卒以上 選拔方法 試驗期日 特典 東京都北多摩郡武藏野町 一七〇

九州高等醫學專門學校 願書受付 二月二十日迄 募集人員 一五〇名 試驗期日 三月十二、十三日 試驗場 本校・早稻田中學校 試驗科目 代數、國語、漢文、英語(獨逸語) 福岡縣久留米市旭町

武藏高等工業學校 一、出願期日 二月一日―三月五日 一、試驗日 三月二十五日―二十六日 一、試驗場 東京、大阪 一、募集科 電氣、機械、土木、建築、通信工學 一、試驗科目 數學、國史、理科物象 東京都世田谷區玉川等々力町

日本齒科醫學專門學校 ●入學試驗 三月十九、二十三日 ●試驗科目 數學、化學、國史、國語 入學案內 東京都麴町區富士見町一ノ三

日本大學 皇道學院 今泉定助先生直接指導 ◇夜間一年制 ◇學則要郵券 ◇出講者 東京都神田區三崎町 日本大學皇道研究所

日本大學 工學部 ◆豫科 三月一日 ◆專門部工科 三月十七日 土木・建築・機械・電氣・工業化學 醫學部 ◆豫科 三月二十五日 農學部 ◆豫科 三月二十一日 專門部齒科 三月二十七日 ○詳細ハ各校舍宛學則請求ノコト

(刊夕) 皇紀二千六百四年 昭和十九年二月八日 (火曜日) 京城日報 (明治三十九年九月一日第三種郵便物認可)

京城日報

國民徵用令發動

政府 重要鑛山、工場の現員徵用を斷行

けふ現地で令達式

赤軍百五十機擊墜

要塞司令官退役

增產擊敵の決意

極度の能率を發揮せよ

總督告辭

小磯總督

勞働强制に非ず

應徵こそ最大の名譽

政務總監談

田中政務總監

印度へ猛攻續く

トーン・バザール占領

皇軍、六日も攻擊續行

敵側發表

アラカンを制す

陸鷲大編隊の猛反擊

海鷲、敵船團を强襲

フィンシ飛行場も爆碎

敵前線に不安濃化

英印當局の狼狽深刻

敵陣上空で荒鷲達緊張の胸高鳴る

增產實に四割以上

十九年度の決戰貯蓄

警戒せよ敵蠢動

消耗戰、增產で勝拔け

亞歐横斷鐵道

東京—伯林の計畫成る

高崎少將、中將に

國方少將、京畿道兵務部長へ

定例閣議

指導の一元化

二千百を捕虜

消息

催乳 ビオレバー
母乳不足や貧血虛弱に

大詔奉戴記念預金
徵兵制實施記念預金
朝鮮殖產銀行

喘息
氣管支 咳と痰に
ひろ 喘息藥

虫を下しませう!
丈夫そうでも虫が居る時はマクノールをのみませう
マクノール錠

制酸と吸着に
コロイドアルミニウム製劑
ダルモ
新發賣

感冒 肺炎の濕布に
簡便・爽快 長時間有効
粉末エキホス
新發賣

フルカ
エキクリーム
前線の姉妹は今頃どんな苦勞をして居るでせうか。
ケバケバしいお化粧をして居る時代ではありません。身嗜みには保革クリームさへあれば充分です……それも節約して効果的に使ひませう。

頑張れ今一押し
我ら全力を勝利へ
八日朝の放送

松本大佐

京城在勤海軍武官松本大佐は八日朝左の如き放送を行ひ決戰に處する國民の新たなる覺悟を要望した

一昨年八月敵が彼のガダルカナル島を振り出しに北上しつゝ逐次島嶼を奪回せんとあの猛烈極まりなき反攻を加へ來てから千度一年半敵の戰法は一つの例外なくみんな同じ手でやつて來しかも我海軍があれだけの戰果を收めつゝあるにも拘はず、敵は

ソロモン諸島 でもニューギニヤ島でもギルバート諸島でも、また昨今日夜それこそ必死の激戰を展開して戰ひつゝあるニューブリテン島にしろ、マーシャル群島にしろ飛行機において航空母艦その他の艦船においてあの雲の如き大量をもつて寄せ來る潮の如く遮二無二かかつて來る敵のあの反攻振りであります

敵はまづ目ざす我基地に對し數十機、數百機の飛行機をもつて何回となく來襲し、爆彈の雨を降らせて續いて息つぐ間もなく海上から重々と大艦隊をもつて揚陸し來るのであつて、それもただ一回でなく、つぎつぎと日夜の別なく有力部隊を補充しつづけるのであります、これを第一次ギルバート沖海戰に例をとつて見ても成る程我海軍航空部隊は僅かのあの飛行機をもつて一發の魚雷、一發の爆彈も無駄なく悉く正確にこれを敵に命中させるために搭乘員自ら先頭に立ちて肉薄、玉碎しつゝ、主な敵艦隊の中樞部は完全に叩きつけてゐるが

これをとりまく大小の巡洋艦、驅逐艦また數多くの輸送船に至つてはほとんど手がつかぬといふ有樣でその場面場面における戰闘にはいつも戰術的には大成功を收め、目的は達してをりながら敵兵の多くが打ち漏らしになつて殘つて行くといふ有樣であります、これが積り積つてあのギルバート最後の日には

敵軍實に五萬 に對し我守備隊は初めからお終ひまで僅か三千名で戰つてゐたといふ結果に終つたのであります、このやうな戰闘が今もなほニューギニヤの奧に、ニューブリテンの端にしかも今や我領土たるマーシャル群島にまでもつぎつぎと海戰が展開されつゝあるのではありませんか、物事には自ら山といふものがあつて、この山をよく乘り切るかどうかといふ事がその物事の成否を決する如く戰爭も全く其通りで現下作戰の樣相、敵の企圖せるところ、その時機から判斷するならばこの山の峠は今や九合目邊ともいへませう、しかも機械を主體とする今日の戰爭においてはその時局の轉機が時間的に非常に速いといふことがあつて一度この峠の絶頂から突き落すか落されるかといふ事によつて其後の大勢は急轉直下しそのいづれか反對側の底深き奈落に落ち込んで行く速度も亦非常な行足がついてをりますから、もう途中から喰ひ止めやうにもどうにもならぬ破目に陷入つてしまふのであります

繰返して申上げます、皆樣我々國民は今將に此の峠の九合目に立つてゐるのであります、登る山道はいよいよけはしく足はしだいに重く息はせはしくともまづ押し上げて絶頂から敵をつき落してやらうとする味方と逆に押しかへさうとする

敵必死の反攻 とがこの九合目邊で互に死闘となつて展開してゐるのであつて、敵も味方も苦しい處を忍んで絶頂へ攀りつかうとあせつてゐるのであります、今一押しを國民が本當に全力をさらけ出して頑張るか頑張らぬかといふことで、この戰爭の運命が決するのである、やるにしてもむつかしいとか困難だとか技術がとれずに規定に合はぬからとか、値段が高いからやらうと思つても知らぬ顏して待つてをらうなどとかやつていゝだらうか惡いだらうか、責任がどうのかうのと考へ込んで手をつけずにぐづぐづしてゐる間にも戰局は一日一刻と急速度に進んでゐるのであります、もしもの事があつた日にはその出し惜んだ物も溜め込んだものもそのまゝそつくり敵の手にとり上げられ、その時惜んだ自分の身柄もその末々は敵の奴隷となつてしまふのではありませんか

その大局が決するのも後一年とか二年とかいふのでなく、最早本當の攻勢に出て山を乘り切るのも後半年か多くて十ケ月位の間に迫る問題であります、もしもそれが戰爭のお役に立つものなら山であらうが、川であらうが、野であらうが、掘つて掘つて掘りかへして一つかみの鑛石も早く、苦しそれが

飛行機となり 艦木となり、船となるならば道路がなからうが、自動車がなからうが人手がどうあらうと朝鮮統治以來三十年かゝつて今日折角見事に綠化したあの山々の樹木も元の禿山にしてかへしても伐つて伐つて伐り盡すことであります

これ位の覺悟で今日の場合處理しなければならないといふことであります、これ位の覺悟で今日の場合に向つて、一刻も早く邁進するのでなくてどうしてこの戰爭に勝ち拔くことが出來ませう

奉戴日・決勝へ戰闘配置
擊敵の誓ひは固し
總てを增强へ銃後は總蹶起

五體に溢れ出す敵愾心、眼と頬々たる必勝の誓ひ——二月の大詔奉戴日を迎へた八日の朝を破つて二千五百萬愛國班員はけふぞ胸に切々と鳴る大詔を奉體して各町、里の大詔奉戴式へ向つた、班旗を先頭に押したてゝ、老いも若きもただ一すぢに米英擊滅へ、燃える闘魂を沸らせた二千五百萬總蹶起の一大進軍だ、かくて午前七時半全鮮の津々浦々に歷史的な愛國班大詔奉戴式を擧行した、けふの國民儀禮には一しほ嚴粛さが滿ち溢れて、宮城遙拜にも、國歌奉唱にも默禱にも、大いなる決意と覺悟を秘めて、やがてマイクを通じて流れ出る松本京城在勤海軍武官の放送は決戰に處する國民の覺悟を促して、最高潮を極める戰局の機微を說き、敵必死の總反攻の狂態ぶりを指摘し、いま正に戰の峠の九合目に直面せるを強調した、そして半島の山がもとの禿山に歸つても伐つて伐つてきりまくつて、この資材を飛行機增產に充てるほどの熱情と熱誠の實行をもつて全ては戰力增强の一點に集結し、二千五百萬決勝への戰闘配置を叫んだ

あゝ、いま戰局はこんなにまでに緊迫してゐるのだ、凍りつく大地に身じろぎもせずに、肌さす寒風もものかは全愛國班員は粛々と漲る戰意に燃えて、勝利への誓ひを誓つた

かくて全鮮津々浦々は大詔奉戴式についで職場では午前九時半を期し一齊に奉戴式を擧行新しく勝ち拔く覺悟を新にした

昭和十六年十二月八日の曉、大東亞戰爭勃發以來、再び身に感じる異樣な緊張と悲愴な決意の裡に、全鮮の各府、郡、邑、面では〝米英擊滅國民總蹶起運動〟が壯絶の烽火をあげた、國民總力朝鮮聯盟から派遣された報道特別挺身隊もこの日を期して猛然と活動を開始し全鮮の鑛山、工場では勤勞報國隊增產運動が展開され、更に半島における徵用令の先驅を切つて、二月八日の大詔奉戴日を期し、現員徵用も斷行され、その晴れの令達式を各現地に擧行した

半島はこの日を期して敵前生產の飛躍的戰力の增强へ總進軍を開始したのである

美藤勞務課長談 凡ゆる障碍を克服しながら生產に邁進して來ましたが、いまゝでもなく我々としては令狀を受けなくとも國家の要請する勤勞に萬全を期する覺悟の下に全工場從業員が一丸となつて生產報國に邁進中でありましたが、今度圖らずも光榮ある徵用令を受け國家に應へぬところでありますが戰爭に馳せたいとの國家の命令でせうとこちらへてゐた我々でありますから徵用された以上は前線に起つたつもりで大いに自肅自戒して世間の模範となるやう生產增產より一層の努力で邁進する覺悟であります

なほ○○班長橋本氏は語る

既に覺悟を見るることゝ用意を○○としてゐましたが果して本日光榮ある徵用戰士となり唯無上の喜悦を感ずるもので、かゝる制度によつてこそ眞に我らの任務が前線に通ずることとなるのであります、この上は應徵前より飛躍的戰力增强へと志し第一に出勤率、第二に作業と增產へと天與の職域に御奉公したいと思つてをります

來たぞ〝譽の白紙〟
清津○○に擧る增產への歡聲

【清津電話】一億國民總蹶起決死一番の大決意を固くすべき秋、前線に立たなくとも直接戰力增强に挺身出來る白紙聯合の國民徵用令の發動を見た感激の八日清津○○では午後二時から松原○○第一國民學校庭で、小磯總督（古川咸北知事代理）賓野海軍武官、第本運輸參謀參列の下、晴れの徵用令書傳達式をはじめ、その名稱こそ呼ばれる生產戰の花形、應徵士代表○○名に徵用令書が交付され、小磯總督（加納咸北鑛業課長代讀）古川咸北知事（咸北鑛業課長代讀）の訓辭に應徵者代表○○君から高山所長に感謝の答辭があり、應徵者の一丸となり寤々勤勞努力以て國家の要請に應へ報國を安んじ奉らんことを期すと決心を述べ鑛業所長以下の徵用者は我等の職場はこれ戰場なりと心得敢然擊滅に邁進すべきを誓ひ同四時過ぎ散會した、飯村鑛治（氏創改名）は語る

國民徵用の途が開かれ增產への千載一遇の好機が與へられ征きて護國の陣に立てぬ我々が增產による敵擊滅に挺身する機會を得たことは感激の外はない、今こそ我々は全智全能より彈丸をと生產する前線將兵の心を心とし倒れても敵ひに勵み、粉骨碎身戰力增强の決意をもつて徹底抗戰米英を根こそぎ擊滅すべきことを誓ふものである

鎭南浦でも　○○工場の傳達式

【鎭南浦電話】○○工場の應徵者の傳達式は八日午前十一時から同工場で擧行、○○所長以下多數參列の下に令書が交付され、○○代表の誓ひの言葉があり○○の決意を新にした

殉國に燃ゆ裸群
合格目指す海軍特志身體檢査

第二日 海ゆかば水漬く屍と殉國の決意に燃える半島若人が待望の海軍特別志願兵身體檢査は七日から十九日まで京城中區長谷川町公會堂で毎日午前十時から午後四時まで實施、志願者は第一日目が七十九名に達し「滅私奉公」「天皇陛下萬歲」等愛國の熱血淋漓たる志願の血書を添へて提出する者が多數あり、半島若人の海の戰士を目ざす熱烈な意氣を披瀝してゐる、第二日目の八日は抱川郡、加平郡、坡州郡からの志願者で瀬戸鎭海警備府（代理）立會のもとに院長、醫官はじめ身體の細部に亘つて嚴重な檢査を受ける

口頭試問では『どうして志願したか』といふ檢査官の問ひに對して何れも海軍志願の眞摯なる決意を明確な國語で答へる、この瞬間で八重の潮路を乘り切るのだと意氣込んで志願者は一通り身體檢査を受けたのち、最後に檢査官から合格、不合格が言ひ渡される

晴れの合格の榮譽をかち得た者は廿二日の學科試驗にのぞむが、惜しくも不合格となつた者は來年の檢査をめざし捲土重來の覺悟を固く胸に秘めるのだ、かくて第二日目は○○名が合格して午後四時半ごろ終つた

大膽な僞憲兵　遂ひに捕る

一月廿一日京城府内ホテル内に大膽不敵な僞憲兵事件があり、時局下の重大視した京畿道警察部では岡警察部長自ら陣頭に起ち必死の捜査をつゞけた結果、慶北人、北鮮道生れ京城府中區旭町一五一の三大島田方下宿、某會社員森崎某（三）を六日夜逮捕した、森崎は一月廿一日午後八時ごろ陸軍憲兵伍長の軍服を着用して朝鮮ホテルに投宿、巧妙にボーイらを脅迫し

同廿四日正午ごろ朝鮮銀行宿舍で大金詐取を物色、折柄某鐵鳥會社員某から現金五千圓を詐取したのを初め、南大門で尾行、『取調べたいことがある』と自己の宿泊先である朝鮮ホテルに連行して種々脅迫の上、所持金五十圓を騙取した後「憲兵隊と打合せて來るからこの部屋に待つてをれ」と雲隱したまゝ逃走した

京城憲兵隊では不眠不休、必死の捜査の結果ついに六日午後九時ごろ前記某所で逮捕したものでその他多數に餘罪があるので取調べを急いでゐる

〝台所戰線異狀なし〟

市場は早いものとの概念は戰爭の推移と共に解消せざるを得ない、京城府の配給機構の確立と昨今のダイヤの改正は生鮮食品の輸送の時間を必ずしも一定しなくなつた、時間だけではない

『近頃上向オサカナにありつけない……』とこぼす不心得な府民の魂も上にも大きな轉換を要求して、台所を通じて直接主婦の胸に響きを與へる府營中央卸賣市場の一日は戰場の忙しさで係員の御苦勞を感ずる時、食生活を通じて主婦の一擧一動の如きは物の數でない

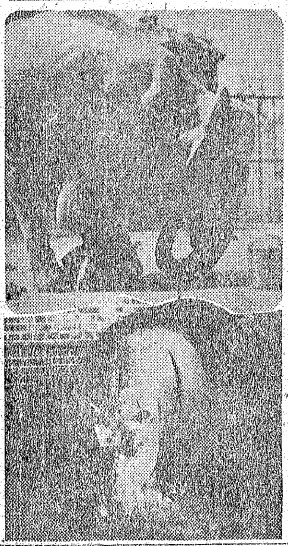
定刻午前四時、昨今でも六時には五十名の仲仕が早くもその日の開場に備へて引込線の貨車に蝟集し冷藏庫の扉に手をかけてエイホウエイホウの掛聲勇ましく貨物搬出を始める、内地（モツ）、釜山（アナゴ、コチ、スルメ）、新浦（鱈）、木浦（ホッケ）、麗水（鯖）、三千浦（エビ）、統營（ブリ）項（トラフグ）、これらの名稱が次々に讀上げられて鮮魚が運ばれる、府内四十八區域からリヤカーを引つぱり馳せ參じた六百名の小賣人や特殊配給者受入二百名が文字通り押合ひ合つていはゆる市場景氣の活況を呈する、七つの區分所數位に區劃し種目毎、數價標識の下に職員が汗と汚れと喚にまみれての戰闘を繰りひろげる、さしもの魚類の山も數時間で姿を消してしまふのに一時間と掛らない、全くアッといふ間もない早業だ、係員の心からした此の繁忙が續く限り〝台所戰線異狀なし〟である【寫眞＝府營中央市場の賑ひ】

警部級異動
七日附で發令

京畿道警察部では警部級の異動を七日附で次のやうに發令した

金浦警部　木村豊太
命仁川警察署勤務
警務同　伴傑
任警部命京城西大門警察署勤務
楊州警部補　後藤幸男
任警部命京城東大門警察署勤務
高等同　森都
任警部命京城永登浦警察署勤務
西大門同　岩田隆治
任警部命警察部警備課勤務
鐘路同　竹下福美
任警部命京城永登浦警察署勤務
西大門同　山崎正雄
任警部命京城東大門警察署勤務
警備同　飯子茂
任警部命京城消防署勤務
消防同　佐藤良吉
任警部命京城東大門警察署勤務
江華同　樋口治右衛門
任警部命保安課勤務
長湍同　友藤達
命楊州警察署勤務
永登浦同　朝長一男
命警察部經濟課勤務
本町同　德山清一
命京城消防署勤務
警備巡査　陽山英雄
任警部補命警察部警備課勤務
平澤同　數岡俊雄
任警部補命京城鍾路警察署勤務
仁川同　滿坂義雄
任警部補命仁川警察署勤務
東大門同　蒲田弘
任警部補命京城西大門警察署勤務
平澤同　櫻井正男
任警部補命京城西大門警察署勤務
廣州同　大西正和
任警部補命京城本町警察署勤務
廣州同　田淵元正
任警部補命京城龍山警察署勤務
警務同　長田磯八
任警部補命警察部經濟課勤務
安城同　大前敬彦
任警部補命江華警察署勤務
本町同　末廣正治
任警部補命京城本町警察署勤務
本町同　芳村博
任警部補命京城鍾路警察署勤務
東大門同　張田實
任警部補命京城消防署勤務

勝利待たで無言の眠り
動物園の愛嬌ものの印度象君



昌慶苑を訪れるもの、殊に坊ちやん、嬢ちやん達に限りなく南方の夢を偲ばせ、可愛いがられた印度象が六日の夕方、英國の鐵鎖をいまや斷ち切らんとする故鄕印度の力強い解放の姿を目に描きかしと祈りつゝ斃死した、斃死した印度象は暹羅方面を經て大正十四年同園に到着、爾來偉大なる體軀にものを言はせて十九年間圖に似合はぬ温順さと愛嬌さで同園の參觀者の人氣をひとりにさらつて來た、殊に眼をまとひ、鼻をうちふるしなやかな姿勢は府民の大歡迎を博したものであつた

同苑長の話 四日河馬雄一頭が斃死していま亦重ねて愛嬌ものの印度象を斃死させたことは洵に殘念でなりません、象の衰弱は四日午後から目に見えてヨロヨロと坐つてしまつたのです、獸醫も來てもらつて係員同も手當に努めましたが、效なく遂に六日の夕方斃れました、死因はいま解剖中でよく判りませんが消化器の病氣と思はれます、時局を意識して非常に元氣でしたが、でも南方の鄕里に日の丸が盛くはためくのを知つて斃死したのでせうから本懷として眼を閉じたことでせう【寫眞＝死んだ愛嬌者の象君と河馬】

橋本末賞氏 朝鮮教育會主事橋本末賞氏は阿佐ケ谷の病院にて加療中遂に四日夜逝去した、同氏は京城、羅南の各學校に職を奉じたこともあり朝鮮教育會時代より現在の教育會に至る間も半島學生のため公私共に盡力し懇切な指導をして來た、葬儀は阿佐ケ谷四ノ九六四の自宅で執行した

造れ・送れ・擊て
三越の雛人形
九日より三階賣場にて
御不用衣類買受所（二階）　京城三越

商況（八日）
證券　軟り　增資狙ひ

前場　時局重點銘柄株のうち增資近の久保田鐵工、栗本鐵工などに買ひ物あり、市場は一般に軟調であるが、一二圓方の上值を示したものもあつたが、これに并行して時局鑛株に輕く轉換した、市場は時局狙ひ勤務株の狀勢と配當に對する期待が見込まれ、高値は殆ど變化なく一般二時局の各株を始め、鐘紡など賣り込まれて伸び、郵船は五十圓前後に漸く、日本マグネ六十五圓から二十一圓、日本に保合を示した

後場（閑散）手控ひ待ちに新規

高周波五三圓九一八▲羅工新五一圓四▲小林鑛三六圓一五圓九▲日本マグネ六六圓▲京電八八圓五▲同新七五圓六▲朝鮮石油七八圓九▲朝鮮六〇圓一

野村の投資信託　朝鮮電業組入れ

證券野村では第廿一回投資信託四百萬圓の募集を開始したが、締切は來る十九日である、今回の投資重點は爆弾、無線通信機、航空機、航空燃料、無線通信機等その他一流重要株式においたのは勿論であるが、とくに兵站半島の原動力として將來性豐かなる朝鮮電業を組入れたのは投資信託本來の性格にかんがみ時宜を得たものとして投資界より一段の注目を惹いた、投資銘柄左の通りである

◇公社債　大東亞戰爭國債、關西急行社債、關東配電社債
◇株式　朝鮮電業、愛知航空、立川飛行機、芝浦電氣、國產電機、東洋ベアリング、東洋工業、日立製作、津上安宅製作、大日本工機、旭電化、東京製鋼、東京瓦斯、昭和電工、滿洲重工業

米倉增資新株割當決定

朝鮮米穀倉庫ではさきに資本金五百萬圓を一千五百萬圓に增資の認可を得たが、新株廿萬株中十六萬株は朝鮮食糧營團に、殘り四萬株を、鮮銀、殖銀、東拓、食糧營團を除く舊株主に三分の二の割合で割當、來る廿一日まで申込證を徵し三月十日までに第一回拂込拂込金一株につき廿五圓を徵收、三月廿一日臨時株主總會を開催右增資案を附議する筈である

清算出來値（八日）

銘柄	前場寄	中	引	後場寄
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
羅工新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遊仙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
マグネ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期

銘柄	前場寄	引	後場寄
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
光陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
不二越	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東洋レ	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大製鉄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日砂	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大機工	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期

銘柄	前場寄	引	後場寄
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鍛	[illegible]	[illegible]	[illegible]
片倉	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日東紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]

現株仲値（八日十一時）

銘柄	値
鮮銀	[illegible]
殖銀	[illegible]
朝鮮信託	[illegible]
東拓	[illegible]
京電	[illegible]
朝鮮石油	[illegible]
朝鮮電業	[illegible]
北鮮製紙	[illegible]
朝鮮紡	[illegible]
小林鑛業	[illegible]
日本マグネ	[illegible]
鐘紡	[illegible]
朝鮮郵船	[illegible]
朝鮮鐵道	[illegible]
朝鮮運送	[illegible]

大和水軍（110）
村松梢風（作）　中一彌（畫）

歸る人（十一）

元吉は熱心に彌臣の話を傾聽してゐた。此の朝鮮の英材が水軍研究の目的を以て窃かに日本に渡つて、元吉の許へ身を投ずるに至つた就いては、別に驚くべき經緯もあつたが、元吉は直ちに相手の意圖を見拔いたので、賓客として待遇し、其の上彼の求むるところに對しては吝まず指導を與へたのであつた。

今日も今日とて、彌臣が朝鮮へ歸つてしまへば、再會の日も測りがたいので彼を招いて、胸襟を披いて語り合ふうちに、いつしか話題は朝鮮から大陸の事情にと飛び移つていつて、盡くる所を知らないのだ。

『私は努賣の事は何も知らないから』

元吉は驚嘆として口を開いた。

「先生の御說の通りです。」

『否、朝鮮と支那とは國情が違ひませう。朝鮮は國土狹く且つ敵に包圍されてゐるのです、其の上朝鮮は支那がやり、一衣帶水日本とも接してゐる。朝鮮も氣難かしい國ではありますまい』

『私は國へ來て三年の間に隨分得る所が多かつた。日本人は一人殘らず皇室を崇敬してゐる事實を知つた事ほど大きな驚きはありませんでした。如何なる強士にも祀つてある神の如何なる強い世に、皇室との深い由緣があるではありませんか。そして一朝有事の際には上下一致、擧つての國民が一丸となつて天皇の大に戰ひ、命を棄てるのが日本人である。文永、弘安の役で元が敗亡したのは當然の事です。日本の長所は皇室の一字で盡きてゐる。此の思想は日本獨特のもので、支那にも朝鮮にも有りません。其の他の事では、失禮ながら私はそれは國は、歲を經た大木で、外觀は枝葉が繁つて堂々としてあるが、幹は空洞であるから、一朝大風に遇へば忽ち倒れるとは明らかです。彼の老大木を搖り動かすものが愛親覺羅であるか誰であるか私は知らないが、とにかく明の運命は最早長くはないでせう。私が常々ネ感に感ずるのは、漢人は何故彼等自身の國家を大切にしないかといふ事です。支那の國家を傾む者は悉く漢人である。夷狄が來つて亡ぼす前に、いつでも彼等自身で亡びて居る。此の點は我が國などとは大變事情が相違してゐる。』

文報理事長更迭
津田剛氏就任

朝鮮文人報國會理事長長崎祐三氏は一身上の都合でかねて辭意を洩らしてゐたが、なほ今秋には同理事長に專ら補佐を得て辭意を撤回中のところ去る三日の理事會でこれを承諾した、新理事長には國民總力朝鮮聯盟事務局弘報部長津田剛氏が決定就任した

『愛國川柳句集』原稿募集　國民文人報國會では國民詩型川柳を通じて皇國精神の昂揚と戰力增强に資するため『愛國川柳句集』を刊行するが、同部會員以外にも廣く一般から原稿を募集してゐる、締切二月末日

南方風俗寫眞展　ジャワ、スマトラ、佛印、ビルマ等南方共榮圈の風俗、風物、宗教、民族を取り上げ、解說した興味ある寫眞展が和信六階で開催されてゐる、會期は十四日迄

鮮滿音樂交流　滿洲の音樂團では朝鮮を訪問、十一日から一連の公演を開いて鮮滿の樂壇の交流を…するが、…

◇みづがき歌會　十一日午後六時から中區若草町二六二市村方で開く

◇水曜句會　九日（水）京城府明治町喫茶所で開催、締切午後八時、題「寒明」「薄氷」

◇京城放送歌劇研究會　京城放送局の國民學校教師者の代表を一堂に集め國民學校放送劇大會を開く、東洋劇場では十一日南大門の國民學校で寫眞を持ちて開く

◇京日歌壇（第十回）　三浦敏郎選

全州　林方茂
久しぶり逢ひたる友の言ふ言葉の言葉づらしきさへ殿しみ思ふ

京城　安川靜子
現身の病ひを人は何ひ給へ生命の限りは知りまさらし

京城　石井喜久子
…

黑塀に映る四ツの天狗の影
鞍馬天狗が三人！
妖怪奴隷船に斬込む！
佐分利信　尾上菊太郎
桑野通子　澤村國太郎
齋藤達雄　酒井猛
坂本武　細川俊夫
松竹映畫鬪亂篇
監督 比佐芳武　色彩 佐々木康　井上金太郎
お馴染み大佛次郎の「鞍馬天狗」
堂々十日より封切
天狗倒し
若草劇場
京城劇場
明治座

鍾路街に特異な存在として、皆樣に絶大なる御支援を頂いて居りました當大陸劇場が愈々『二月十日』を期し紅系封切館として華々しく發展的再出發をすることとなりました。
皆樣のより一層『樂しい映畫劇場』として新しい裝ひをもつ爲に內外改裝、改修も九日を以て完成、愈々十日より東寶映畫『あの旗を擊て』を封切いたします。
絶大の御後援と御期待を切に御願致します。
大陸劇場

清酒　現株
內海清藏商店
京城明治町

有價證券賣買
朝鮮證券取引所一般取引員
高橋國基商店
京城府黃金町二丁目一九九・電話本局三六一〇・四五六四

李鍾錫外科

山本瀬作商店

前線ご銃後
今は前線、銃後の區別はない、銃後は直ちに前線に連らなる、吾等は一意健全投資によつて前線の要求を充たせば足る、然り而して前線に一刻も早く一機でも多くの飛行機を送れと要求してゐる。
御遠慮なく御相談を御利用あれ
京城　白井證券

酒を飲む心構へ
明日への増產へ捧ぐる生を養ふため此の酒を頂きます
日本果酒醸造株式會社
ニッポンブランデー

朝鮮軍兵器本部員陸軍技師正五位勳五等田中英儀儀血病氣療養中の處二月七日午後八時二十分京城赤十字病院に於て永眠致候間此段謹告候
追而葬儀告別式は二月九日午後一時ヨリ二時迄京城府明治町本願寺別院ニ於テ佛式ヲ以テ相營ミ申候
昭和十九年二月八日
京城府本町一九〇ノ六五
喪主　田中信夫
親戚代　田中都三郎
友人代　田中武雄
　德積貢六
　渡邊日出太
　丹下都豐子
　簡牛凡夫
　中津川源吉

田中家御用達
京城葬儀社